

取扱い注意・説明書の表示価格について

2019年10月1日より、消費税率が10%に変更されます。
それに伴い、「取扱い注意・説明書」に記載されている価格および送料も変更となります。
2019年10月1日以降にパーツをご注文いただく場合は、以下のとおりご対応ください。

【パーツのご注文】10月1日以降にアフターサービス部に到着したご注文は、消費税10%となります。

●まずは説明書の表示価格をご確認ください

各説明書の「パーツリスト」や「別売パーツ」の項目などに、「税別」または「税込」の記載があります。

説明書が「税込表示」の場合

「税込」の記載がある説明書では、
表示価格が「5%の税込価格」となっています。
ご注文が10月1日以降にアフターサービス部に到着した場合は、「税込価格」と「送料」が変更となりますのでご注意ください。

→【A】パーツのご注文：「税込表示」の説明書の場合

説明書が「税別表示」の場合

「税別」の記載がある説明書には、2種類の旧送料があります。
価格につきましては、アフターサービス部への到着が10月1日以降となるご注文より「10%の税込価格」でお申し込みください。また、旧送料の場合、ご注文が10月1日以降にアフターサービス部に到着した場合は、「送料」が変更となりますのでご注意ください。

→【B】パーツのご注文：「税別表示」の説明書の場合

【A】パーツのご注文：「税込表示」の説明書の場合

2019年10月1日以降にアフターサービス部へ到着するご注文は、「価格」と「送料」をそれぞれ以下のように算出してお申し込みください。
※ご注文の手順につきましては、各製品の取扱い注意・説明書をご参照ください。

▼「10%の税込価格」の算出方法 … 1~2の順に算出してください。

1	各パーツや別売品の税別価格を算出する。	$5\%の税込価格 \div 1.05 = 税別価格$ (小数点以下切り上げ)
2	税別価格をもとに10%の税込価格を算出する。	$税別価格 \times 1.1 = 10\%の税込価格$ (小数点以下切り捨て)

▼送料について

説明書の送料が「旧送料」です。それぞれ「新送料」へと変更になります。
「新送料」につきましては、パーツに関するお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

【B】パーツのご注文：「税別表示」の説明書の場合

2019年10月1日以降にアフターサービス部へ到着するご注文は、「10%の税込価格」でお申し込みください。
また、「旧送料」が記載されている説明書につきましては、「新送料」でお申し込みください。

▼「10%の税込価格」の算出方法 … 説明書の価格が税別価格になっています。

1	$税別価格 \times 1.1 = 10\%の税込価格$ (小数点以下切り上げ)
---	---

▼送料について

説明書の送料が「旧送料」です。それぞれ「新送料」へと変更になります。
「新送料」につきましては、パーツに関するお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

NEW GENERATION 5.56mm NATO, COMPACT ASSAULT RIFLE FOR SPECIAL FORCES



G36C

オートマチック電動エアガン
対象年齢18才以上
Users Restricted to
18 Years of age or older

H&K NEW ASSAULT RIFLE

HANDLING CAUTIONS AND INSTRUCTION MANUAL




取扱い注意・説明書



●ご使用前に最後まで必ずお読みください。
Always read through this manual before operation.



警告

	18才以上	●このエアガンは、使用者・管理者対象年齢18才以上用の競技銃です。
	ケガ注意	●発射したプラスチックBB弾を、およそ50~60m先に到達させる能力がありますので、不注意な発射や誤った使用は、失明や怪我などの危険を生じます。
	注意書熟読	●ご使用前には、必ず〈取扱い注意・説明書〉を良く読んで、記載されている各注意点を認識した上でお取扱いください。
●〈取扱い注意・説明書〉を紛失した場合は、すぐに当社までご請求ください。		
● Only for 18 years of age or older	● Operation of this air gun for competition use is restricted to users of 18 years of age or older.	
● Injury caution	● Since plastic BB bullets reach 50 to 60 meters, careless shooting may cause eye damage or other injuries.	
● Careful reading of Handling cautions and instruction manual	● Always read through this HANDLING CAUTIONS AND INSTRUCTION MANUAL carefully before operation. Operate the air gun with full recognition of warnings and cautions. Promptly request a copy if you lose the HANDLING CAUTIONS AND INSTRUCTION MANUAL.	



This Product has been manufactured and sold pursuant to the laws and relevant regulations of Japan and based upon the societal attitude towards toy guns, etc. in Japan. No warranty is provided that this Product complies with the laws and regulations of any other countries. This English explanatory note concerning this Product is intended only for the information of a foreign user who uses this Product in Japan.



警告

WARNING

〈取扱い注意書〉

HANDLING CAUTIONS AND INSTRUCTION MANUAL

このエアガンは、正しいスポーツシューティングを通じて健全なホビーライフをエンジョイするために開発されたフィーリングが体験でき、射撃センスを向上させるスポーツグッズとなりますが、発射されたプラスチックの危険を生じます。必ず下記の各注意点とそれぞれのガンの取扱い説明書を最後まで読み、良く認識された

This sport gun is developed for enjoying sport shooting through correct sport shooting operation. You can experience unique feel of the air gun, which is a most suitable sport shooting and wrong operation are dangerous, causing eye damage or other injury. Make sure to read through warnings stipulated below and observe rules and manners for

このエアガンは、使用者・管理者対象年齢18才以上用の競技銃です。不注意な

Operation of this air gun for competition use is restricted to users of 18 years old or more. careless shooting and wrong operation are dangerous, causing

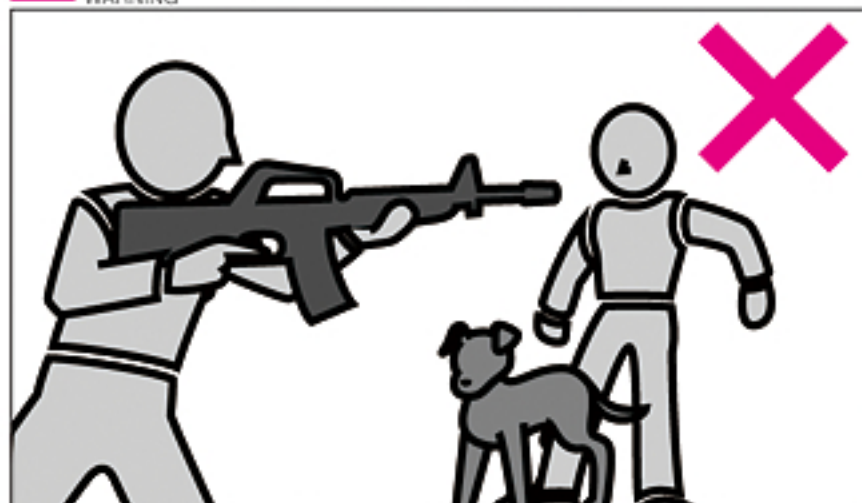
警告 必ず目の保護具を装着する。
WARNING Always wear eye protective gear.



弾を発射する時やゲームなどの場合は、跳弾にも注意し、ゴーグル等の目の保護具を本人と参加者全員が必ず装着して行って下さい。(参加者以外の第三者に弾が当たらないように十分注意して下さい。)

When shooting the air gun for a target or game, you and all participants must wear goggles or other eye protective gear, also paying attention to ricochets. (Pay sufficient attention also to third person other than participants.)

警告 銃口は人や動物に向けない
WARNING Never shoot the air gun towards a person or animal.



エアガンで人や動物を狙ったり、撃ったりしないで下さい。標的を撃つ時以外は銃口に保護キャップを必ず装着して下さい。

Never aim or shoot a person or animal as the target. Always attach the protective plug to the gun muzzle, except when you are ready to shoot a target.

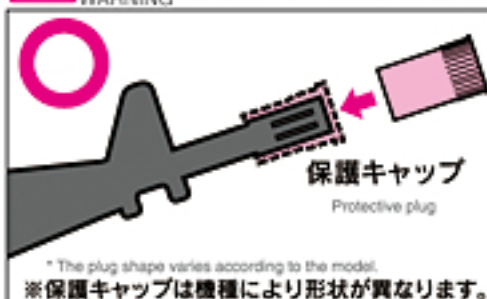
警告 イタズラのもりでも処罰される場合がある。
WARNING You may be punished if you are shooting for a practical joke.



たとえイタズラのもりでも、共有物、及び他人の財産を撃って破損させたり、人や生き物を撃って怪我をさせたりすると、器物破損の罪や傷害の罪などで処罰される場合があります。

You may be punished if you damage public or personal properties or injure a person or animal even if you are shooting for a practical joke. Always observe manners and enjoy healthy sport shooting.

警告 いつも銃口に保護キャップをつけておく。
WARNING Always attach the protective plug to the gun muzzle.



万一の暴発を防ぐと共に、防塵のために発射時以外は必ず銃口に保護キャップを装着して下さい(装着したまま引き金を引かないで下さい)。

Make sure to attach the protective plug to the gun muzzle, except when you are shooting, for preventing accidental, sudden discharge and for the dust-proof purpose. (Never pull the trigger with the protective plug being attached.)

* The plug shape varies according to the model.
※保護キャップは機種により形状が異なります。

警告 銃口は、いかなる場合も絶対にのぞかない。
WARNING Never look into the gun muzzle.



銃口は、弾が入っている入っていないにかかわらず、絶対にのぞかないで下さい。BB弾が眼に当たった場合、最悪失明の恐れがあり大変危険です。

Looking into the muzzle is extremely dangerous, regardless of with or without bullets being installed. If a BB bullet hits your eye, you may, in the worst case, loose your sight.

警告 不用意に引き金を引かない。
WARNING Avoid pulling the trigger carelessly.



不用意に引き金を引くと非常に危険です。引き金は、保護キャップをはずし、標的に向かって撃つ時以外は指を触れないで下さい。

Activating the trigger carelessly is extremely dangerous. Never put your finger onto the trigger unless the protective plug is removed and you are ready to shoot a target.

警告 銃口は常に安全な方向に向けて取扱う。
WARNING Always direct the muzzle towards a safe direction.



銃口はいかなる場合も人や動物、又は危険な場所には向けしないで下さい。標的を撃つ時以外は、銃口に保護キャップを必ず装着して下さい。

Never direct the muzzle towards a person, animal or other dangerous directions. Always attach the protective plug, except when you are ready to shoot a target.

警告 人や車が横切るような場所ではガンを絶対に撃たない。
WARNING Never shoot the air gun at places where people and cars pass cross.



ガンを撃つ場所は、安全に配慮し、人や車が横切るような場所、及び回りに人がいるような場所での射撃は絶対におやめ下さい。

Select a safe place for operating the air gun, avoiding places where people and cars pass cross or third persons are around.

■操作方法はガンにより異なります。必ずそのガンの特性を良く理解した上でお取扱い下さい。

■誤った使用法・取扱い、改造・分解によって発生した事故、事件、ケガ等については、当社では一切責任を負いません。また、改造、分解した商品の修理はお受けできません。

■The operation procedure varies according to the model. Make sure to operate an air gun after recognizing its features.

■We are not responsible for any accidents, events, injuries or repair costs arising from wrong operation and handling or by modification and disassembly of the gun.

ご使用の前に最後まで必ずお読み下さい。

Always read through this manual before operation.

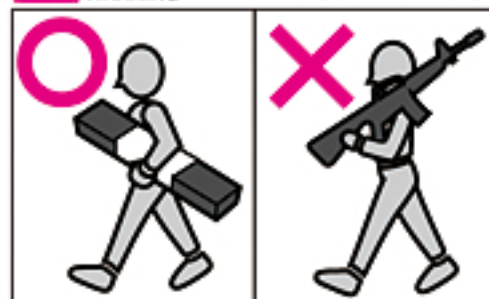
されたスポーツガンです。それぞれのガンの特性や、使用上の注意点を良く認識した上で使用されますと、独
クBB弾をおよそ50~60m先に到達させる能力がありますので、不注意な発射や誤った使用は、失明や怪我な
上、ルールやマナーを守ったスポーツシューティングをお楽しみ下さい。

goods to improve your shooting sense, if you recognize its features and operational warnings. As the air gun has the capacity to shoot BB bullets by 50to 60 meters, careless
pleasant sport shooting.

発射や誤った使用は失明や怪我等の危険が生じますので十分ご注意下さい。

eye damage or other injury.

警告 移動するときは、ガンを必ずケースやバッグに入れる。
WARNING Always put the gun in a case or bag when you are carrying it.



エアガンを持ち歩く場合は、銃口に保護キャップをし、セレクト
ターレバーをセフティ位置にし
た上で、必ずケースやバッグに
入れて運んでください。

When you carry the air gun, attach the protective plug, set the selector lever to the Safety position and put it in a case or bag.

警告 子供の手の届かない所に保管する。
WARNING Store the air gun at places out of reach by children.



対象年齢以下の子供がイタズラを
して怪我などを起こさないように、
必ず銃口に保護キャップをしてバ
ッテリーをガンからはずし、ケース
に収納し手の届かない所に保管し
て下さい。

Always attach the protective plug to the muzzle, remove the battery and store the air gun in a case or bag and at a place out of reach by children so that they will not be injured during mischievous play.

警告 マガジンを抜いても弾が発射される場合がある。
WARNING BB bullets may be shot out even if the magazine is removed.



マガジンを抜いてもガン内部に弾が
残っている場合があり、不用意に引き
金を引くと発射され、危険です。マガ
ジンを抜いた後、銃口を安全な方向に
向けて撃ち、弾が残っていない事を
確認してから、銃口に保護キャ
ップをして保管して下さい。

There are cases that bullets remain in the gun after the magazine is disconnected. Pulling the trigger carelessly is extremely dangerous. After removal of the magazine, direct the muzzle towards a safe direction and pull the trigger to confirm that no bullets remain in the gun. Then, attach the protective plug to the muzzle.

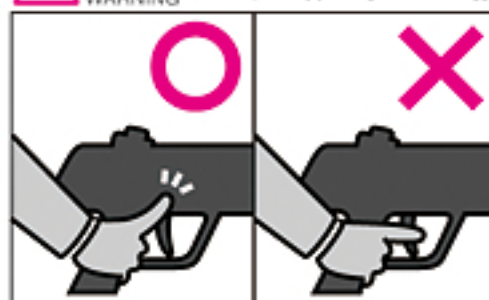
警告 切り替えレバーは常にセフティにしておく。
WARNING Always set the selector lever to the Safety position.



①銃口に保護キャップを装着する。
②切り替えレバー（セクターレ
バー）をセフティ位置にする。③マ
ガジンを取りはずす。④バッテリ
ーをガンから取りはずす。

①Attach the protective plug to the muzzle.
②Set the selector lever to the Safety position. ③Remove the magazine. ④ Remove the battery from the air gun.

警告 発射時以外は引き金に指をかけない。
WARNING Release put away your fingers from the trigger, except when you are ready to shoot a target.



標的に向けて発射する時以外
は引き金に指をかけない事。引
き金に指をかけた状態では、何
らかのほずみで引き金を引いて
しまう恐れがあり、危険です。

Never put your fingers onto the trigger except when you are shooting a target. Maintaining your fingers on the trigger may cause sudden discharge for some reasons, which is dangerous.

警告 ガンの分解、改造はしない。
WARNING Never disassemble or modify the air gun.



このガンは、最適な性能・操作性
を考慮して製造されています。
むやみな分解、改造は、危険性
を誘発したり性能を著しく損な
う場合がありますので絶対にお
やめ下さい。

This air gun is manufactured under consideration of appropriate performance and operability. Disassembling or modifying the gun may generate danger or adversely affect the performance. So, avoid disassembling or modifying the air gun.

警告 WARNING

- このガンは、直径6ミリのプラスチックBB弾をおよそ50~60m飛ばす能力があります。使用の際にはこの性能を念頭に置き、あらゆる危険防止を考慮した上で取扱って下さい。
- ゲームなどの場合、想定される危険エリア内にゴーグルなどを装備していない人や、ゲームに参加していない第三者がいない事を確認してから行って下さい。
- 銃口を、破損の危険性のあるもの（ガラス、照明灯、家電品、食器類、家具、自動車、ガスボンベ、その他）には絶対向けないで下さい。
- マガジンや銃身孔にはBB弾以外の物は、絶対に装弾しないで下さい。
- このガンはその形状から指等を挟みやすい箇所があります。スライド式ストック（伸縮式ストック）、フォールディングストック（折り畳み式ストック）製品のストック操作時、またエジェクションポート開閉操作時等には、指を挟まないようにして下さい。
- 飲酒した上でのガンの取扱いはさまざまな危険性を誘発する恐れがあるので、おやめ下さい。
- ガンを保管する場合、転倒したり落下したりするような場所を避け、子供又は管理者以外の人の使用ができない場所へ、銃口に保護キャップを装着し、必ずケース（パッケージ）、又はバッグに入れて保管して下さい。
- 保護キャップを紛失された方は¥100+送料¥120（計¥220、切手でも可）をお送り下さい。折り返し保護キャップをお送り致します。その場合必ず製品名を明記して下さい。
- 「取扱注意・説明書」は必ず保管しておいて下さい。紛失された場合は、すぐに当社までご請求下さい。説明書は一部¥100+送料¥140です。
- このガンに使用する専用バッテリーは、故意にショートさせたりすると発火、爆発などの危険がありますので必ず説明書の注意点を守ってご使用下さい。
- バッテリーの充電は、必ず専用の充電器で行って下さい。
- ガンを水中に落下させたり、大量の水をかけたりするとモーターやバッテリー、スイッチなどに異常をきたし、誤作動などの原因となります。そのような場合すぐ撃つのをやめ、バッテリーをはずし、当社アフターサービス部にご連絡下さい。
- 正常な使用方法（取扱説明書どおり）で引き金を引いても発射されない場合、又は長期にわたる使用で耐用期限を過ぎて起こるトラブルや、誤って落下させた時なども自分で直そうとせず、必ず当社アフターサービス部にご連絡の上、お買い上げ販売店、又は当社に修理を依頼して下さい。
- 電動ガンには、専用の当社オプションパーツが取り付けられます。取り付けの際には各オプションパーツに添付された取扱説明書をよく読んで下さい。
- このガンは、通常の使用でおよそ30000発前後の発射で消耗パーツ等の交換が必要です。耐用期限を過ぎての使用は、作動不良等で危険性を誘発しますので当社アフターサービス部、又は販売店に整備をご依頼下さい。

- This air gun is capable of shooting 6mm diameter, plastic BB bullets by 50 to 60 meters. Operate the air gun under consideration of the performance and paying attention to safety.
- During a game, always pay attention that persons without wearing goggles or third persons non-members of the game are not within the estimated dangerous zone.
- Never direct the muzzle towards items subject to damage (glass, lamp, household apparatus, tableware, furniture, car, gas bomb, etc.).
- Never insert foreign matter other than BB bullets into the magazine and gun barrel.
- Because of the design of the air gun, there are places subject to entanglement of your fingers. Pay attention not to entangle your fingers when operating the sliding type stock (expand type stock), the stock of folding stock or opening/closing the ejection port.
- The air gun must not be operated after drinking to avoid possible danger.
- Avoid storing the air gun at places subject to drop or falling down. Always store it at places out of reach by children and after attaching the protective plug to the muzzle and putting it in a package, case or bag.
- If you lose the protective plug, contact us for a replacement part at cost. Make sure to inform us of the model of your air gun.
- Make sure to store the HANDLING CAUTIONS AND INSTRUCTION MANUAL at a safe place. If you lose the manual, consult us for a replacement copy.
- Observe warnings and cautions of the manual for the battery exclusively used for this air gun. Never short circuit the battery intentionally to avoid firing or explosion.
- Always use the exclusive battery charger when charging the battery.
- Malfunctions of the motor, battery and switches will occur if you drop the gun into water or apply a large amount of water to it, causing faulty operation. In such an event, immediately stop operating the gun, remove the battery and consult our after service dept.
- When no bullets are shot out while the trigger is operated correctly as instructed in the HANDLING CAUTIONS AND INSTRUCTION MANUAL and malfunctions caused by expiration of the product life or drop of the gun occur, never attempt to repair yourself, but to take a contact to your dealer or our after-service department.
- Our exclusive optional parts can be installed to the electrical air gun. Carefully read the respective instruction sheets provided with options.
- For this air gun, consumable parts must be replaced after normal operation of about 30,000 bullets. Operation after expiration of part lives causes malfunctions and danger because of faulty operation. Consult our after-service department for overhaul maintenance.

実銃G36開発の経緯

ヴェトナム戦争中、米軍が小口径ライフル=M16 (5.56mm×45口径) を制式採用としたことに倣い、NATOもそれまでの7.62mm NATO弾 (7.62mm×51口径) のライフルを5.56mm×45口径弾仕様に切り替えるためのトライアルを1977年より開始。「NATO制式ライフル」という1挺が制定されるには至らなかったものの、FN社の開発した新弾薬「5.56mm×45-SS109」がNATO制式弾に決まり、それに呼応する形でアメリカはM16A2、フランスはFA-MAS、イギリスはL85A1、オーストリアはステアー-AUG……と、各国が現代にも通じる新世代アサルトライフルを次々と制式採用した。

東西統一など様々な社会背景を抱えていたドイツはこの切り替えが遅れ、7.62mm×51口径弾を使用するG3を採用し続けていたが、「ヨーロッパ緊急展開軍」や「国連軍」などへの参加にあたって各国との弾薬統一の必要に迫られた。1993年9月1日、ドイツ軍は「(開発の期間も充分に取れないので) 既存のアサルトライフルから次期制式採用銃を決定する」と発表した。これは、「場合によっては他国の製品を採用する事もやむなし……」との意味を含んだ重大な決断だった。

この事態は誇り高きドイツ工業会をおおいに奮い立たせる。そして最大の銃器メーカー=H&K社は、ついに社運を賭けた一大プロジェクトとして新型ライフルの開発に着手。それまで同社が捉われていた既成概念やコダワリを一切かなぐり捨て、現時点で考え得る最高の性能、およびメカニズムをフィーチャーした「究極のアサルトライフル=HK50」を完成させた。そしてHK50は数々の厳しい選考をクリアし、1996年秋、遂にドイツ軍新制式採用ライフル=G36として選定されたのである。現在G36はスペイン軍でも制式採用され、他のNATO各国や米軍特殊部隊も熱い視線を注いでいる。英軍も次期制式採用か!? との噂も絶えない。さらに、夢の「NATO制式ライフル」の座を射止める日も案外近いのではないかと目されている。



●最新装備で武装したSWAT隊員にG36Cは好評だ。(写真は米国オンタリオポリスSWAT)



特殊部隊向けスペシャルモデル=G36C (コマンド)

本体への強化樹脂パーツの多用や、光学照準器の搭載を前提にした基本コンセプトは「ステアー-AUG」から。高い命中精度と安定性を両立させた作動方式や、折りたたみ式のストック、シースルー構造で連結可能なマガジンは「SIG550」から。そしてシステムウェポンとしての高い発展性は「M16A2」や「M4カービン」から。H&K G36には、それら世界の名アサルトライフルからいいところだけを抽出し、そして受け継ぎ、一挺に凝縮させたかのような高い完成度を感じる。

そんなG36はまた、機関部はそのままに、銃身やストック、照準システムなどをユニット構造とし、自在にその姿形を変えられる「モジュラーシステム」の採用が特徴でもある。基本となるG36 (=銃身長18.9インチ) 以外にも、LMG36 (=ヘビーバレルとパイポッド、100連の「C-マグ」ドラムマガジンを標準装備した分隊支援火器) や、G36K (=銃身長12.5インチのカービンモデル) などのバリエーションが存在する。

中でも最もコンパクトな特殊部隊向けモデルがG36C。銃身長はわずかに9インチ (=22.5cm)。SS109のような高速弾ではよほど発射メカニズムが安定していないと作動不良を起こすと言われていたギリギリの短さだが、実銃のファンクションはまさにパーフェクトなのだという。

ストックを畳んだ状態ではMP5A5よりもコンパクトなのに、貫通力に優れたSS109を快調に発射可能というその圧倒的な戦闘力……! その安定したメカニズムによる操作性の高さはストックを畳んだまま射撃が可能な事から十分、伺い知ることができる。年々凶悪化する都市型犯罪や重武装化するテロリストに対して各国特殊部隊も9mm口径のMP5と合わせ、より強力な操作感の酷似した(機種変換に伴う訓練時間の短縮という利点がある) G36Cの採用を開始した。ドイツの特殊部隊GSG-9、同じくドイツ陸軍対テロ部隊KSK、未公表だがイギリスSAS、そしてオンタリオポリスSWATをはじめアメリカ各州のSWAT部隊。余談ながらこの実銃の人気の高さはハリウッドにも飛び火し、近年制作されるアクション映画にG36系の出演が頻繁になってきている。「トゥームレイダー」「バイオハザード」他、公開予定の作品も含めると多数に上る。このように現在もっとも注目されているコンパクトライフルG36C。実銃の世界も映画の世界も当分、目を離せそうにない。



●ドイツ軍が90年代に新たに創設した特殊部隊KSK (Kommando Spezial Kräfte)、アフガンにも派遣され、多様な作戦に投入されている。



●コンパクトでありながら、強力な5.56mm弾を使用し、特殊部隊用として抜群の拡張性を誇るG36C。

世界初のモデル化！ 次世代の最新特殊部隊用コンパクトライフル！

“究極のCQBウェポン”と呼ぶに相応しいG36Cの完成度と資質。それは東京マルイ技術陣を大いに刺激した。そして最先端のコンピューター設計と、先進の金型テクノロジーの融合により、実銃の発表から僅か2年という異例のスピードでのモデルアップが実現したのである。さて、世界初の電動ガン化となったG36C。その特徴とは！

- ① サイト類のタンデム装着が可能ロングマウントレイル……これは特殊部隊の夜間作戦などでドットサイト等と暗視スコープを縦一列に装着する場合に効果を発揮する。また素材には強化プラスチックが採用され、表面には金属製強化プレートも装着されている。
- ② リアルな5.56mm×45弾を再現したシースルーマガジン（装弾数50発）採用！
- ③ マガジンはクリップナシでのジョイントが可能！
- ④ 金属製インナーフレーム採用でボディ剛性抜群！
- ⑤ 堅牢確実なロック機構を誇る強固なフォールディングストック採用！ しかもラバーバットプレート付きでホールド確実！
- ⑥ 左右問わず操作できるコッキングレバーを引くと可変ホップアップシステム調節ダイヤルが現れる機能的かつリアルさを追求したギミック！
- ⑦ フラッシュハイダーはネジ脱着式（14mm逆ネジ）。「プロサイレンサー（別売¥5,500）」や「フルオートトレーサー（別売¥8,500）」のダイレクト装着が可能！
- ⑧ アンダーマウントレイル装備でグリップ、タクティカルライト等の装着可能！
- ⑨ 各種オプション装備の取り付けを可能とするサイドサポートレイル（左右ハンドガード用）も発売予定！
- ⑩ モーターは新開発のAKタイプEG1000（S）！ バッテリーはSDタイプミニバッテリー！

と、実銃の機能を巧みに再現しながら電動ガンとしての性能をさらに高めることを追求した内容となっている。

実銃のG36Cは、電動ガン同様、構成部品のほとんどがプラスチック製だ。そのため実銃ライフルとしては驚くほど軽量で未装弾マガジン装着時の重量が電動G36Cとほぼ同じと言う過去に例を見ないリアルさが成立した。また独自ルートによる綿密な取材と採寸により、そのディテールの再現性は至高とも呼べる完成度を誇る。実銃G36Cはアメリカでさえ一般市民が所持することは許されず、選ばれた法執行者（警察・SWAT等特殊部隊）のみが手にすることができる。しかし日本では電動ガンとして実銃のもつフィーリングを惜しみ無く再現することが可能だ。五感のすべてを動員して最新コンパクトライフルの熱き鼓動を存分に体感してほしい。

①Long mount rail capable of tandem sight mounting which is effective in fighting at night with attaching the dot sight and the night vision scope tandem. It is made of reinforced plastic and attached the metal armor plate on the back. ②See-through magazine (50 bullets contained) re-creating the real 5.56mm × 45 magazine. ③Magazine can be jointed without the clip. ④Metal inner frame is used to realize tough body. ⑤Strong Folding stock with the rubber butt plate to hold securely. ⑥Functional and real gimmick of the hop-up system adjusting dial which appears as soon as you pull the cocking lever. ⑦Flash hider capable of mounting the pro-silencer and the full-auto tracer directly can be attached with the 14 mm screw. ⑧Optional Under mount rail makes possible mounting of the grip,tactical light(price undecided). ⑨Side support rail(price undecided) for mounting various optional part. ⑩New AK type motor, "EG1000" and SD type mini battery.



●アンダーマウントレイル、フラッシュハイダー（共に金属製）を装備したフロントセクション。



●5.56mm (Cal.223) ライフル弾を再現したスーパーリアルマガジンはコネクティングリブにより連結可能。



●コッキングレバー & ホップアップアジャストダイヤル。



●強固なフォールディングストック



●ストック折りたたみ時は全長500mm 実銃同様、このスタイルで射撃可能。



●迫力のマズルフェイス

G36C 電動エアガンテクニカル・データ
Data of G36C Electric Air Gun

型名	G36C
全長	718mm/500mm (ハイダー蓋、ストック収納時(折り畳み)) Overall (When stock is folded)
重量	2,850g (バッテリー含) Weight (including battery)
銃身長	247mm Barrel length
装弾数	50発 Magazine capacity rounds
弾丸	6mmBB弾 BB bullets
初速	90m/秒 (軽量弾) Initial bullet speed /sec (light weight bullet)
連射速度	750~850発/分 Full auto shooting speed rounds/min
マウントレイル幅	20mm Rail width

G36C 実銃テクニカル・データ
Data of Actual G36C Gun

型名	G36C
全長	718mm/500mm (ハイダー蓋、ストック収納時(折り畳み)) Overall (When stock is folded)
重量	2,850g (マガジン未装弾) Weight (with empty magazine)
銃身長	228mm Barrel length
装弾数	30発 Magazine capacity rounds
弾丸	5.56mm×45弾 (Cal.223) Ammunition
初速	920m/秒 Initial bullet speed /sec
連射速度	750発/分 Full auto shooting speed rounds/min
マウントレイル幅	MIL-STD 1913 "ピカティニー" 規格 MIL-STD 1913 "Picatinny" rail



取り扱う前に必ず最後までお読みください

取扱い説明書の表示について

- この説明書には、製品を安全に正しくお使いいただくため、絵表示と説明によって操作上、特に注意すべき点を示しています。本文と合わせて熟読し、内容をよく理解した上、ご使用ください。
- 警告・注意事項を無視して、誤った取扱いをすると、ケガの発生や製品の故障を誘発し危険です。
- 説明書に記載されていない取扱い方法により発生した本体の破損及び、それを起因としたトラブルについては、当社では一切責任を負いません。

G36Cを安全にお使いいただくための注意事項



警告・注意

WARNING・CAUTION

- トリガーを引いたままセレクターを操作しますと、誤動作の原因になり危険ですのでおやめください。(9P参照)



- この銃には、必ず「東京マルイ製BB弾」をご使用ください。他社製BB弾を使用して発生した故障については一切の責任を負いません。



- 一度使用したBB弾は、使用しないでください。

- ホップアップシステムは弾丸が回転しながら飛びますので、ガンを立てて撃つと、BB弾が左右に大きく曲がって飛び、危険です。ガンは必ず通常の立てた状態で撃ってください。(14P参照)

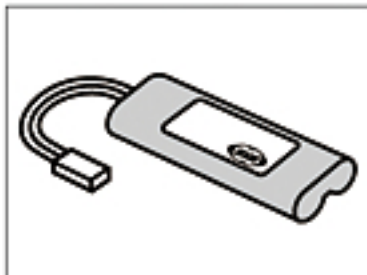


- 付属のフラッシュハイダーと六角レンチ(2.5mm)は紛失しないようにしてください。(15P参照)

- セミオート射撃中、まれにトリガーを引いてもスイッチONされないことがあります。セレクターをフルオートにし、5~6発撃った後、セミオートで撃ってください。正常に作動するようになります。(12P参照)

- マルイ純正バッテリーをご使用ください。(7Pを必ず参照してください。)

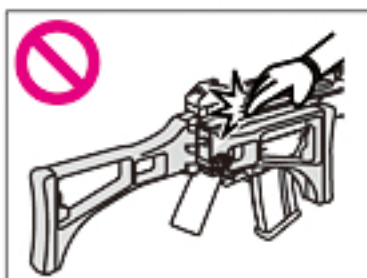
【警告】 G36CはSDバッテリー専用です。他社製品や指定外のバッテリーを使用するとバレルを圧迫し、弾速が低下したり、命中率に乱れが生じます。



- 銃を落下させないでください。故障の原因となります。



- ストックの操作や、部品の脱着(ハンドガードオプションパーツ)の際には、銃の間に指などはさまないように十分注意してください。(15P参照)



- 精密なタイトバレルを使用していますので、汚れた弾や、バリや突起などある粗悪なBB弾を使用すると弾づまりを起こし、メカBOX及びシステムに重大な故障を来します。

- メンテナンス時、チャンバー内にシリコンオイルスプレーを吹いた後、約200~300発前後はホップが不安定になりますが故障ではありません。(13P、17P参照)

- Never operate the selector lever while pulling the trigger.(refer to 9P)

- Always use the Marui BB Bullet for this air gun. We shall not be held responsible for any damage or accidents arising from the use of bullets supplied by other manufacturers.

- Never use any used BB bullets.

- Never hold the gun sideways as the BB bullets will curve right or left.This is due to the HOP-UP system.(refer to 14P)

- Be sure not to lose the adjustment tool.(refer to 15P)

- There are possible cases that no firing occurs after pulling the trigger in the semi-auto mode. In this case,do not pull the trigger furiously. Fire 5 to 6 bullets in the full-auto mode and then return to the semi-auto operation.(refer to 12P)

- Use the specified Marui battery.(refer to 7P)

- Never drop the gun.

- Be careful not to catch your fingers in the moving parts.(refer to 15P)

- Since a precision tight barrel is used, use of dirty bullets or those with burrs causes clogging of bullets and possible fatal damage to the mechanical box and system.

- The hopping up operation may be unstable for 200 to 300 rounds after using silicone oil, this is the normal operation of the gun.(refer to 13P,17P)



警告・注意

WARNING・CAUTION

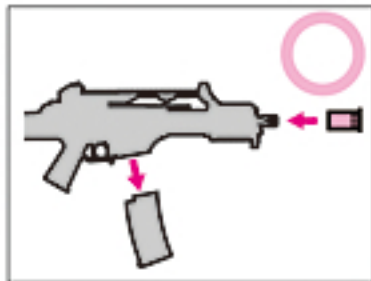
- セフティーをかけた状態で無理にトリガーを引くと故障の原因になります。(9P参照)



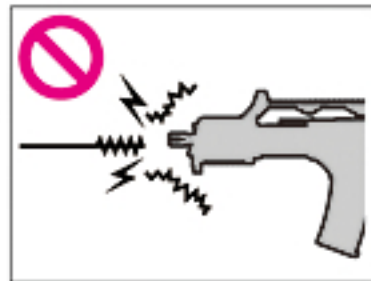
- 撃ち始めしばらくの間、モーター部から多少臭いがしますが異常ではありません。



- バッテリーの接続は、万一の誤作動(コネクターをつないだ瞬間に作動してしまう)などをふせぐ為に、必ず銃口に保護キャップを装着し、マガジンを外した状態で接続してください。(10P参照)



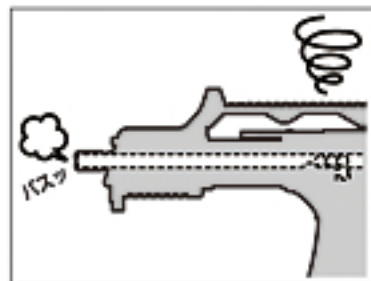
- チャンバー内は非常に精密にできています。硬いブラシなどは、ホップアップチャンバーパッキンをいためるおそれがあります。(17P参照)



- 不必要な分解は絶対にしないでください。パーツの破損や、ゴミなどによる不良の原因となります。



- 弾が詰まった時は、直ちに射撃をやめて、弾を取り除いてから射撃を再開してください。(弾が詰まったまま射撃を続けるとメカが破損してしまいます。)(13P、18P参照)



- 万一ホップを強くかけすぎて弾づまりをおこしたら、すぐ撃つのをやめてHOP調整用ダイヤルをノーマルにもどし、ホップを解除してセミオートで2~3発撃ってから再度調整してください。(14P参照)

- ヒューズがとんでしまったのは、電氣的に過電流が流れたためです。内部メカになんらかの故障が考えられる場合がありますので、他の部分をチェックしてからバッテリーをつなぎご使用ください。(18P参照)

- メンテナンスは、バッテリーを外した状態で、必ずホップ調整用ダイヤルをノーマル(ホップOFF)の位置に戻してから行ってください。(17P、18P参照)

- モーター位置調整用のネジを締めすぎたり、また緩めすぎたりすると、モーターやギアの破損の原因になります。調整の際は十分注意してください。(18P参照)

- メンテナンスを行う際は、つまっている弾が勢いよく出る事がありますので、必ずゴーグルを付け、安全を確かめて行ってください。(17P、18P参照)

- 壁に立て掛ける時は、倒れやすいので注意してください。

- Pulling the trigger with the Safety lever being set to safe may damage the gun.(refer to 9P)

- Always attach the protective cap and disconnect the magazine to avoid sudden operation upon connecting the connector to the battery.(refer to 10P)

- Don,t disassemble beyond what is necessary.Or the gun may be damaged.

- If the hop-up is adjusted excessively causing clogging of bullets, immediately stop operating the gun, return the dial to Normal, fire 2 or 3 shots and readjust.(refer to 14P)

- Begin the maintenance after returning the hop adjustment dial to the NORMAL(HOP-OFF) position, as in the case of clearing clogged bullets as instructed above.(refer to 17P,18P)

- Since clogging bullets may jump out at a high speed, always wear safety goggles and confirm safety. (refer to 17P,18P)

- Smell may be generated from the motor for a while when a new air gun is operated, this is the normal operationof the gun.

- Be careful during maintenance. As the inside chamber is precisely designed it can be damaged easily. Use of a hard brush may damage the hopchamber packing.(refer to 17P)

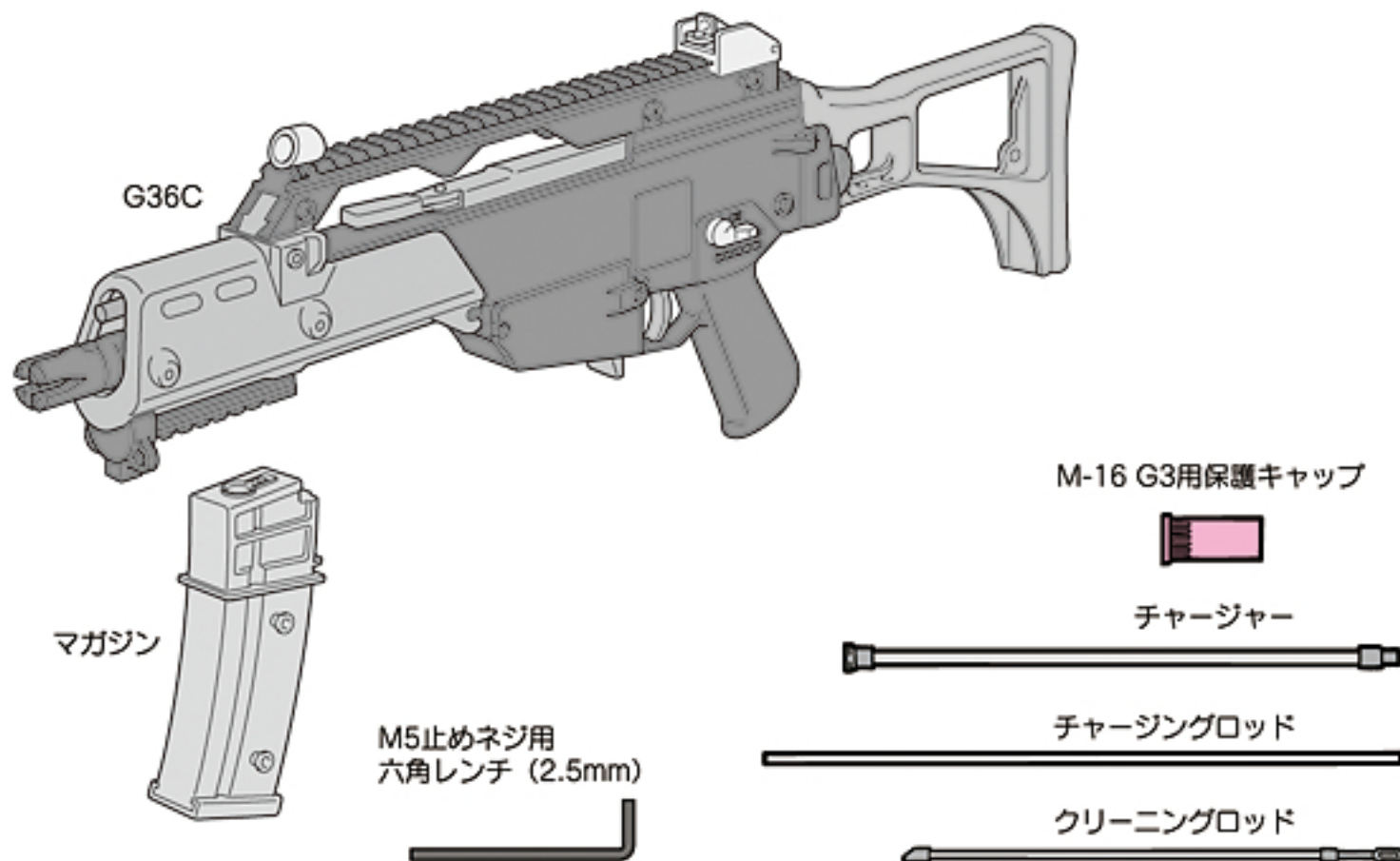
- When bullets are clogged, immediately stop operation. Remove clogged bullets and then restart operation of the air gun. (If operation is continued with bullets being clogged, the mechanism may be damaged.)(refer to 13P,18P)

- The fuse may blow out due to an electrical overcurrent. Malfunctions of the internal mechanism are possible. So, check possible faulty parts and then connect the battery again.(refer to 18P)

- Excessive tightening of the screw may damage the motor.(refer to 18P)

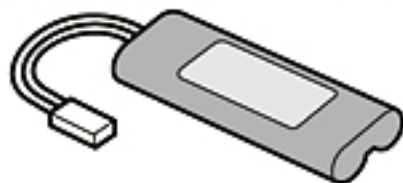
- Pay attention to the gun for fear of toppling down when you stand it against the wall.

セット内容



セット以外に必要な物 (別売品)

●8.4V SDタイプミニバッテリー (¥4,500)

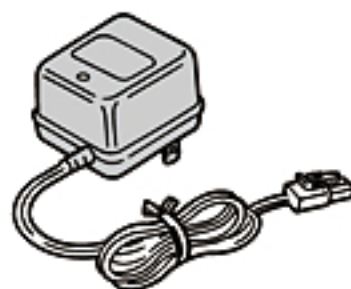


この製品には、指定のマルイ8.4V/ハイパーコマンドSDタイプミニバッテリーを使用してください。他社製品及び、指定外のバッテリー(アンペア数の異常に高い製品や粗悪なバッテリーなど)はメカBOXが破損しますので絶対使用しないでください。

Miniタイプ・AKタイプミニバッテリーは使用できません。

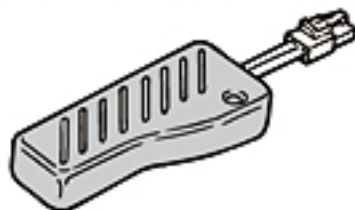
警告 他社製品および指定外のバッテリーを使用するとバレルを圧迫し、弾速が低下したり命中率に乱れが生じます。

●ミニバッテリー専用充電器 (¥1,800)



充電器は、左記バッテリーに対応するバッテリー専用充電器をご使用ください。

●ニカドバッテリー放電器 (¥950)



ニカドバッテリー放電器(別売)を適正使用することにより、充電効率がUPします。

●M3止めネジ用六角レンチ (1.5mm)



ギアのかみ合わせの微調整(P18)に使用します。最寄りの工具店、ホームセンター等でお求めください。フルオートレーザーやサイレンサーの取り付け(16P)にも使用します。

それぞれに付属している、取扱説明書をよく読んでからご使用ください。誤った使用方法や他社製品及び指定外のバッテリーによる事故、故障等については、当社では、一切の責任を負いません。

●8.4V SD TYPE Mini Battery Pack

Use the specified battery for the gun, Marui 8.4V, 600mAh Hyper Command SD TYPE Mini Battery. Avoid use of non-standard or other brand name batteries. Otherwise, the originally designed functions will not be obtained. **The AK and Mini Batteries cannot be used.**

WARNING Do not use undesignated batteries made by other companies. In such case, it may press the barrel that reduces the speed of shot or lowers hit probability.

●Exclusive Charger for Mini Battery

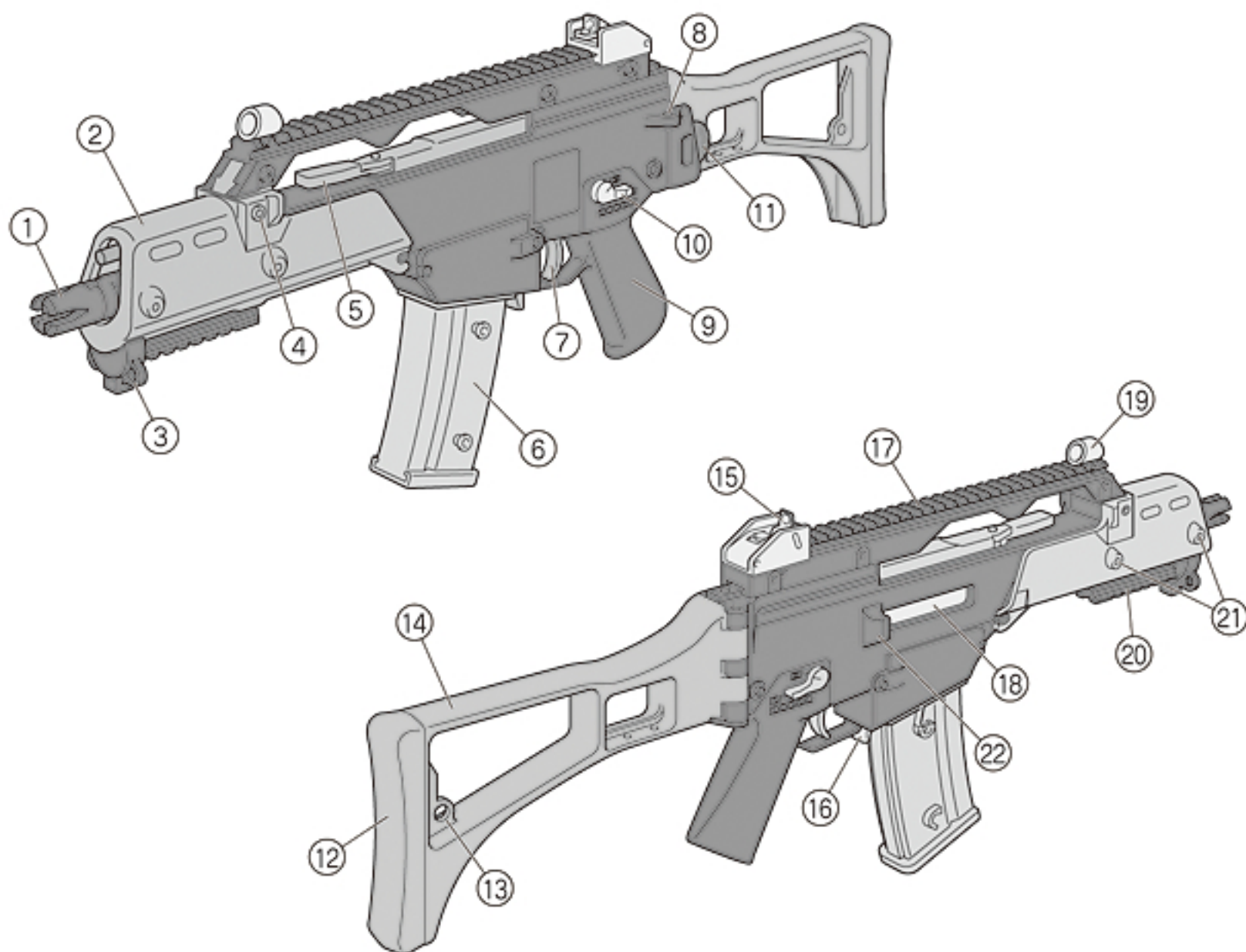
Use the specified battery charger which is applicable to the above battery. The charger Exclusive Type.

●Ni-cd Battery Discharger

The battery's capacity power is increased with use of the Ni-cd battery Discharger (Sold separately)

Use the correct battery and charger according to respective instruction manuals. We will not be held responsible for any accident or damage caused by wrongful operation or usage of non-specified batteries.

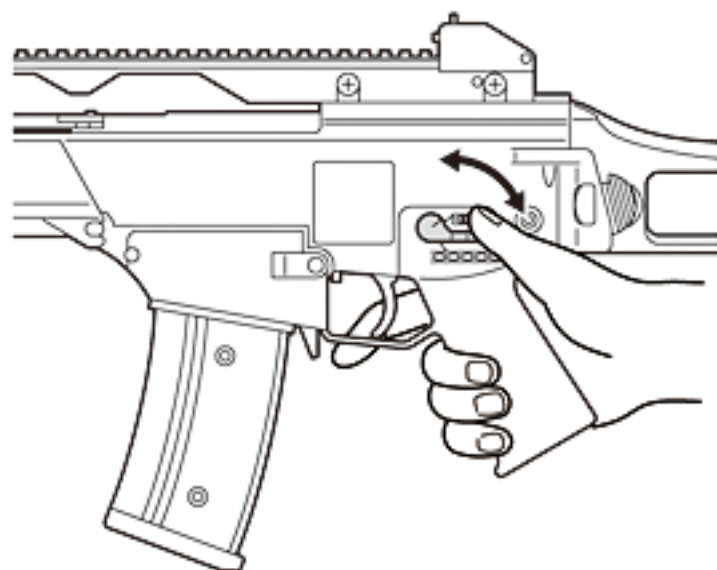
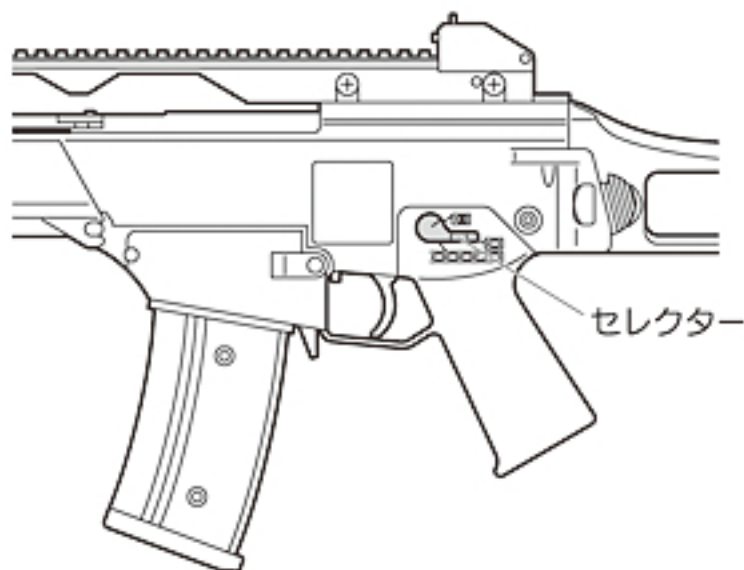
1. 各部の名称 (詳細については名称下部の各ページ項目で説明します。)




No.	名称	No.	名称
①	フラッシュハイダー Flash Hider 16P-10	⑫	バットプレート Butt Plate 15P-8
②	ハンドガード Handguard 10P-3	⑬	リアスリングポイント Rear Sling Point
③	フロントスリングポイント (ハンドストップ) Front Sling Point (Hand Stop)	⑭	フォールディングストック Folding Stock 15P-8
④	ロックピン Lock Pin 10P-3	⑮	リアサイト (ダイカスト) Rear Sight (Diecast) 15P-7
⑤	コッキングレバー Cocking Lever 14P-6, 16P-9	⑯	マガジンキャッチレバー Magazine Catch Lever 11P-4
⑥	マガジン Magazine 11P-4	⑰	ロングマウントレイル Long Mount Rail 16P-10
⑦	トリガー (ダイカスト) Trigger (Diecast) 9P-2, 12P-5	⑱	エжекションポート (ダミーボルト) Ejection Port 14P-6
⑧	リアスリングポイント Rear Sling Point	⑲	フロントサイト (ダイカスト) Front Sight (Diecast) 15P-7
⑨	グリップ Grip 18P-11	⑳	アンダーマウントレイル (ダイカスト) Under Mount Rail (Diecast) 16P-10
⑩	セレクター (ダイカスト) Selector (Diecast) 9P-2	㉑	ハードポイント (サポートレイル増設ポイント) Hard Points
⑪	ストックロックボタン Stock Lock Button 15P-8	㉒	ストックロックリブ (カートリッジリフレクター) Stock Lock Rib (Cartridge reflector)

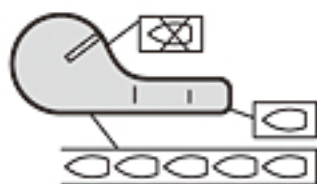
2. セレクター・セフティの説明 (発射直前までセフティをかけておきます)

⚠ 注意 セレクターは、正確な位置で止めないと誤作動する場合があります。



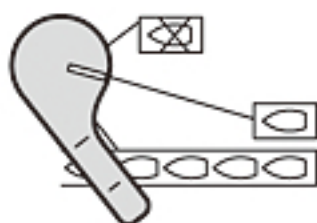
グリップから手を離さずに、片手でも操作できます。

セフティON
セレクター位置 



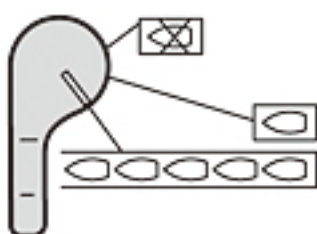
セフティ (安全装置) トリガーは引けません。
撃たない時、銃を保管する時には、必ずセフティにする事。
保護キャップも忘れずに付けておく。

セフティOFF
セレクター位置 



セミオート (単発)
トリガーを引くと1発だけ弾が出ます。

セフティOFF
セレクター位置 



フルオート (連発)
トリガーを引いている間、連続して弾が出ます。

2. Selector and Safety Setting (Always set the safety lever to SAFE until immediately before firing.)

CAUTION Set the selector correctly in position; otherwise, malfunction may occur.

SAFETY Setting The trigger cannot be pulled.

When you are not firing the gun or during storage, Always set the selector to the **Safe** position and attach the protective cap.

SEMI AUTOMATIC (Single Shot)

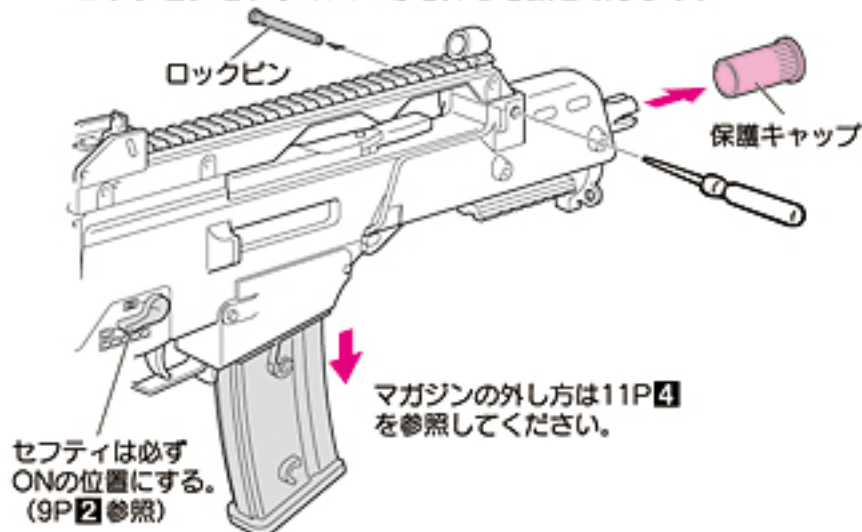
The gun will fire one shot each time the trigger is pulled.

FULLY AUTOMATIC (Automatic Firing)

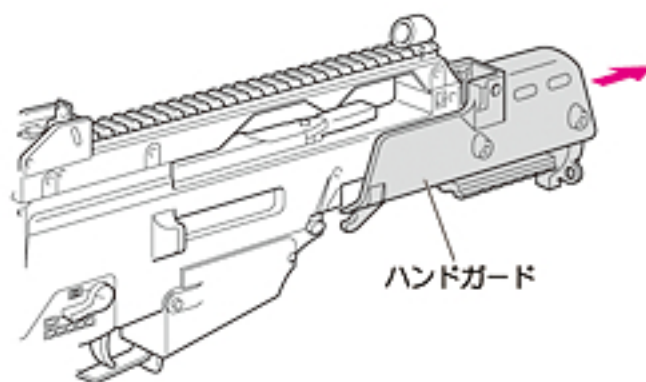
The gun will fire automatically while the trigger remains pulled.

3. バッテリーのセット (ここからはバッテリーを充電してから行います。)

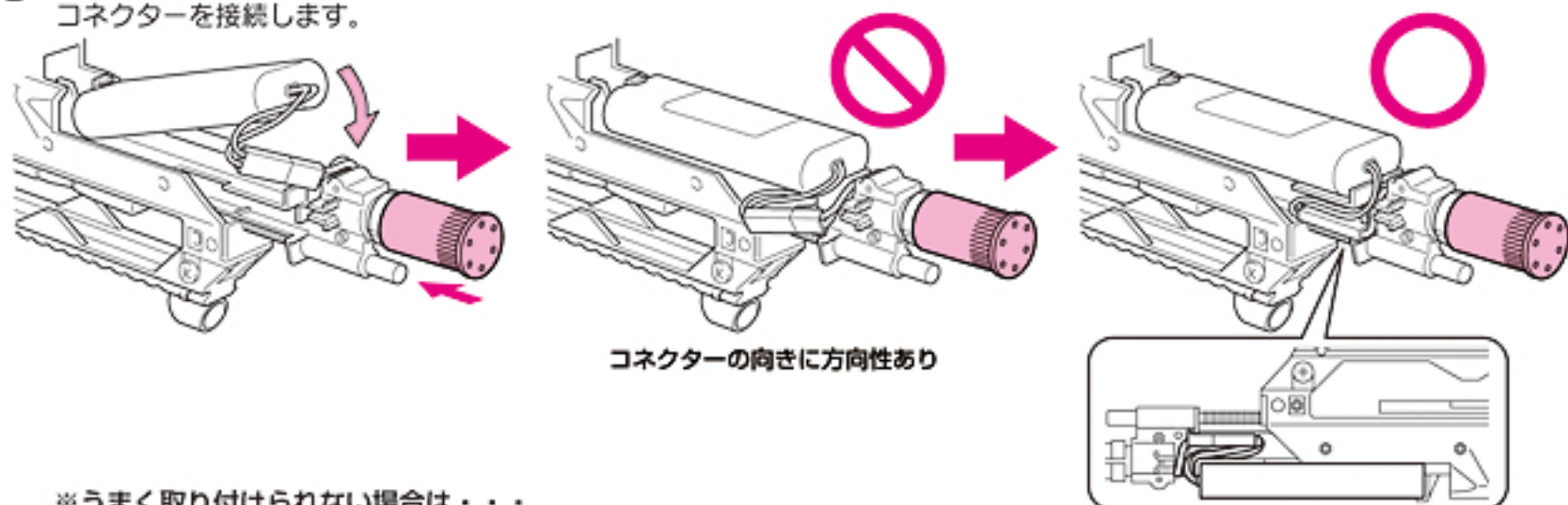
- ① セフティをONにして、マガジンと保護キャップを外し、ロックピンをドライバー等で押して抜き取ります。



- ② ハンドガードを前方向にスライドさせて外します。



- ③ 再度保護キャップを取り付けてから、コードが出ている方を前にして、図のようにバッテリーをフックにはめ込み、コネクターを接続します。



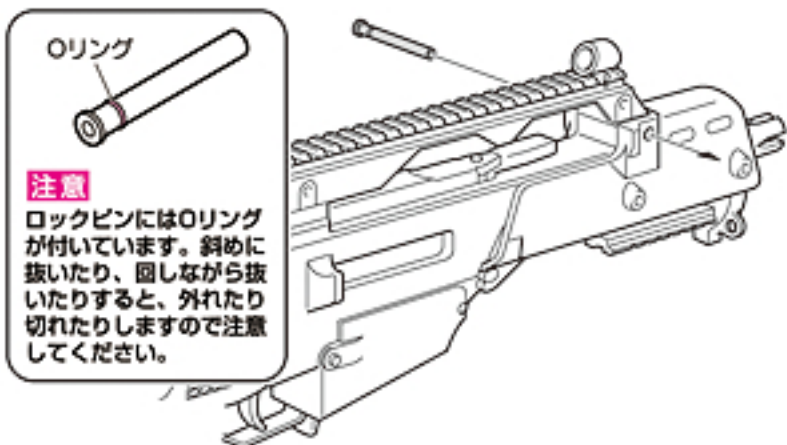
※うまく取り付けられない場合は・・・

コードがはさまっていたり、コネクターの取付位置がずれていないかよく見てください。

※ミニバッテリーはセットできません。必ずSDバッテリーを使用しましょう。(他のバッテリーを使用すると弾速や着弾にバラツキが出たりします。)

注意 バッテリーの接続は、万一の誤動作(コネクターをつないだ瞬間に作動してしまう)などを防ぐために必ず銃口に保護キャップを装着し、マガジンを外した状態で接続してください。(セレクターは必ずセフティの位置にしてください。)

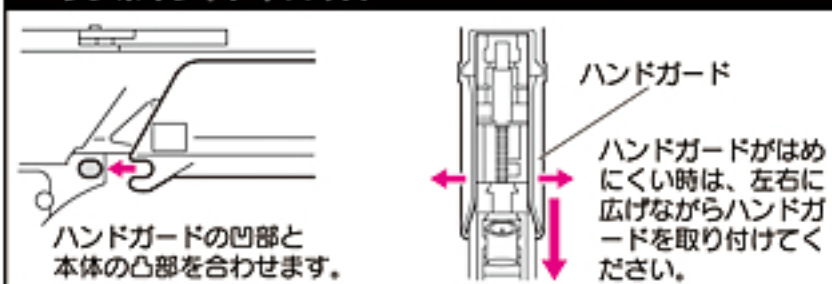
- ④ 保護キャップを外してから、逆手順でハンドガードを取り付けます。 **注意** トリガーに不用意に指をかけないでください。バッテリー接続後は安全に十分配慮してください。



注意
ロックピンにはリングが付いています。斜めに抜いたり、回しながら抜いたりすると、外れたり切れたりしますので注意してください。

※すぐに撃たない場合は保護キャップをしましょう。

① ワンポイントアドバイス



ハンドガードがはめにくい時は、左右に広げながらハンドガードを取り付けてください。

3. Setting the Battery (Conduct operations hereafter after charging the battery.)

- ① Set the safety to "ON". Remove the magazine and the protective cap, and pull out the lock pin using a screwdriver.

- ② Slide the hand guard forward and remove.

- ③ Reattach the protective cap and set the battery to the hook as shown in the figure. Then, connect the connector.

※When you can not set the battery, check the cords and the position of the connector.

※The mini-battery is unsuited for this gun. Make sure to use the SD battery (in case you use other batteries, it should have much effect on the speed of shot and hit probability).

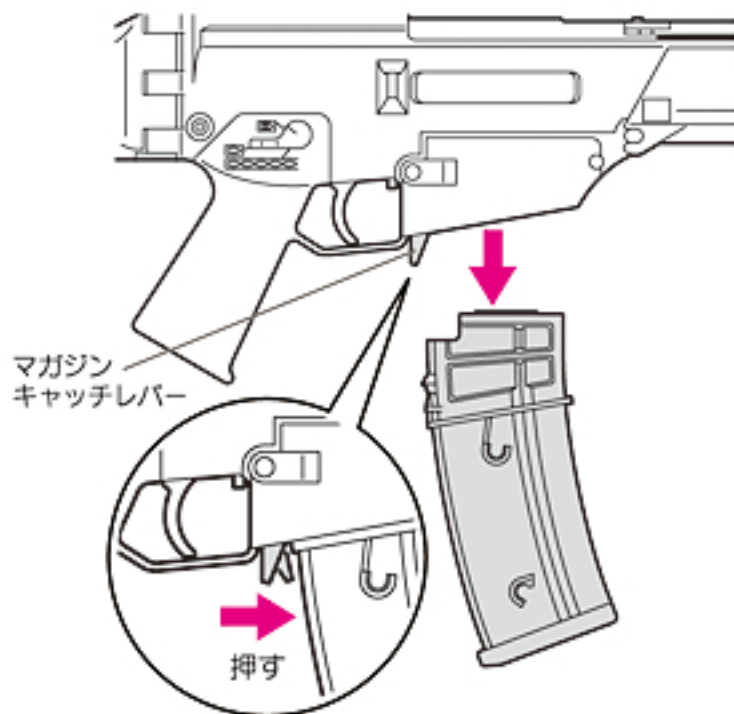
CAUTION Before setting the battery, make sure to attach the protective cap and remove the magazine to prevent malfunction (Set the selector to "safety").

- ④ Install the R.A.S. while securing the cords with you fingers so that they do not contact the area shown by the oblique lines and then restore the R.A.S lock pin to the original condition.

CAUTION Do not pull out the lock pin at a slant or with turning. If you do not follow this instruction, the O ring attached to the lock pin may be damaged or come off.

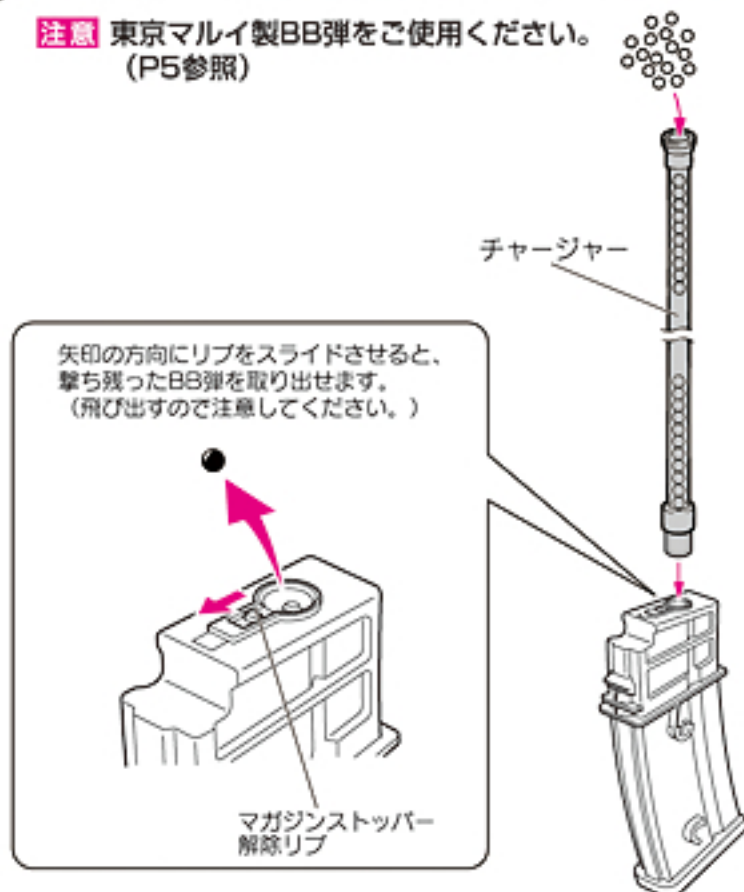
4. マガジンのセット

- ① マガジンキャッチレバーを押し、マガジンを抜きます。(マガジンが落ちる場合がありますので、手でおさえてください。)

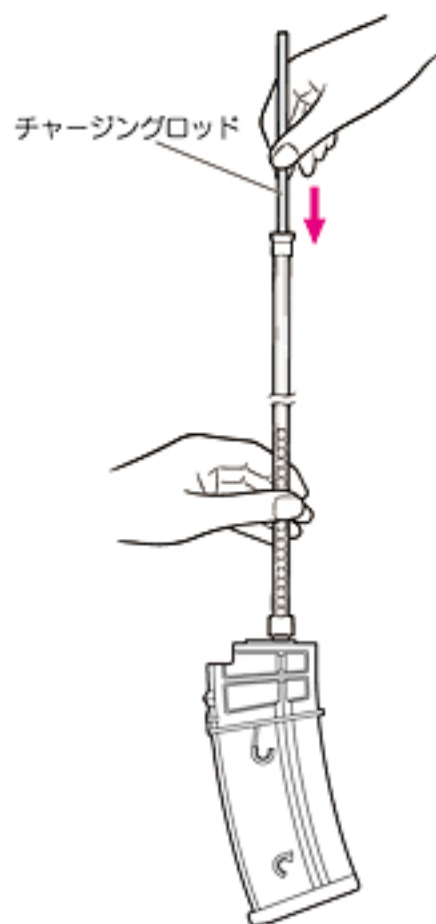


- ② チャージャーに当社6mmBB弾を入れます。(50発入ります。)

注意 東京マルイ製BB弾をご使用ください。(P5参照)

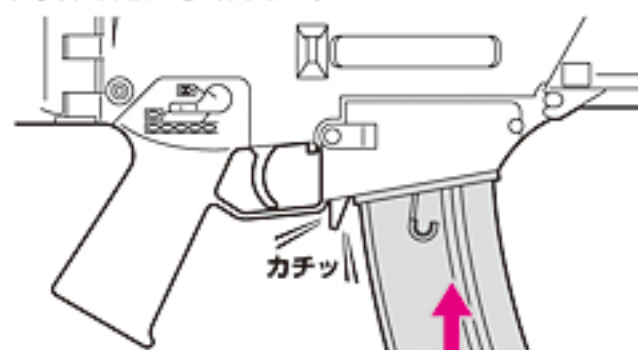


- ③ チャージングロッドで弾をマガジンに押し込みます。



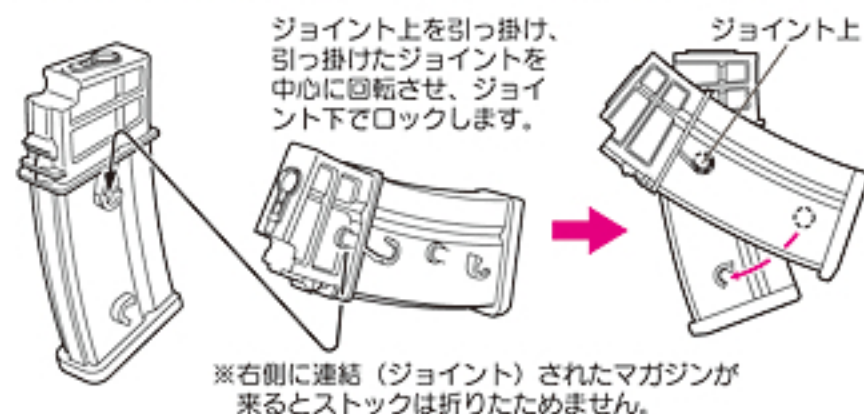
注意 マガジンの装弾数は50発です。それ以上は無理に押し込まないでください。

- ④ 必ず下からマガジンをセットします。カチッと音がするまでしっかり押し込んでください。



- 注意**
- 射撃するまではセフティONにしておき、トリガーには指をかけないでください。
 - マガジンをセットする時に強く押し込むと、チャンバー及びマガジンを破損するおそれがあります。
 - マガジンを抜くと弾が数発こぼれ落ちますが故障ではありません。

※マガジンは連結できます。(必ず銃本体よりマガジンを抜き行ってください。)



4. Setting the Magazine

- ① Press the magazine release to remove the magazine. (Support the magazine as it may drop.)
 ② Insert 6mm BB bullets supplied by Marui into the charger. (50 bullets can be inserted.)
 ③ Press in bullets using the charging rod.

CAUTION The magazine is capable of containing 50 rounds.

- ④ Make sure to set the magazine upwards and connect it firmly until a click sound is heard.

CAUTION ● Confirm that the safety lever is set to the Safety position and don't place your finger on the trigger.

● Pushing down the magazine strongly may cause damage to the gun or the magazine.

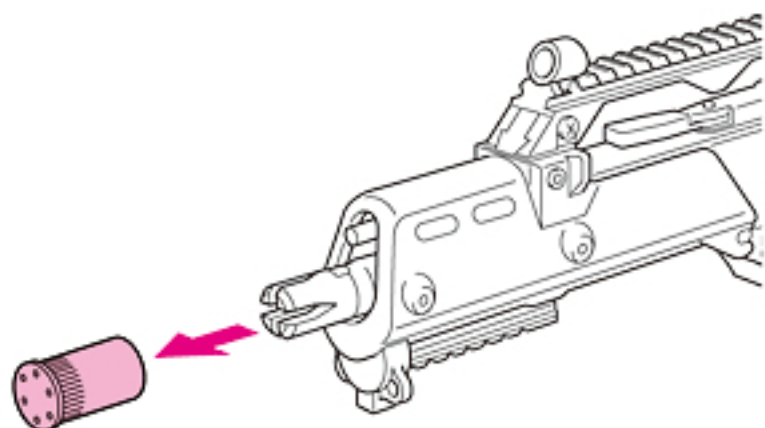
● Some bullets fall when you pull out the magazine.

※You can joint the magazine(Pull out the magazine from the gun).

5. 射撃

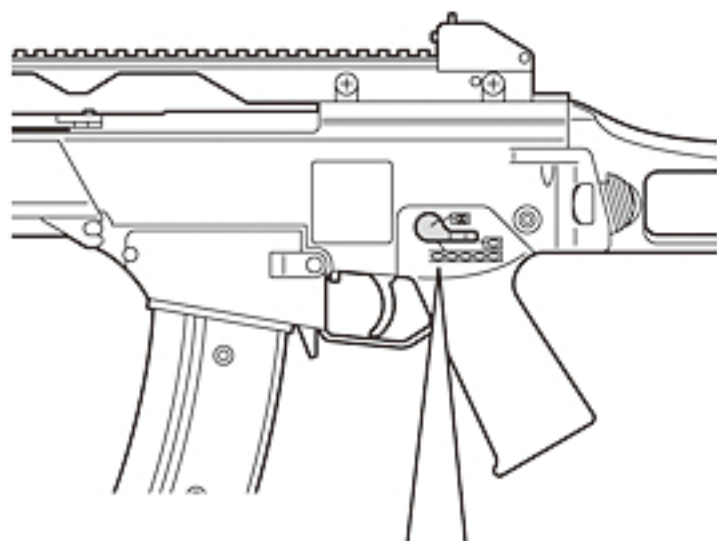
① 保護キャップを外す。

保護キャップは撃つ時のみ外します。



- 注意**
- 万一の暴発を防ぐと共に防塵のために、発射時以外は必ず保護キャップを装着してください。(装着したまま射撃しないでください。)
 - 不用意にトリガーを引くと非常に危険です。周囲の安全を確認し、射撃する時のみトリガーに指をかけるようにしてください。

② セレクターレバーをセミまたは、フルオートにします。



セミオート

フルオート



射撃を始める前に必ずお読みください。



人や動物には絶対に銃口を向けない事。

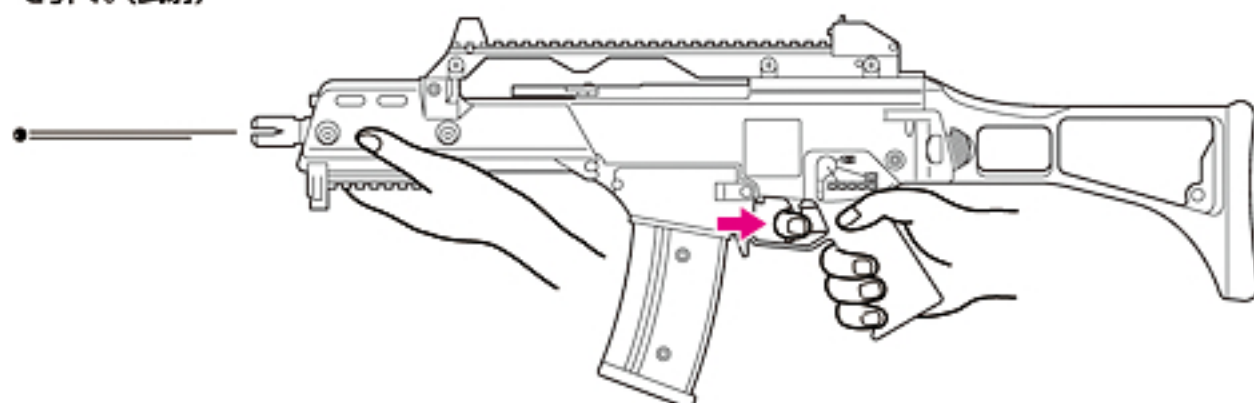


人や車が横切る場所や、ガラス等が多い危険な場所では射撃しない事。



射撃をする人はもちろん周囲の人もゴーグルを必ず着用してください。

③ トリガーを引く。(試射)



※サイティング方法は、15P 7を参照してください。

- 注意**
- 不用意にトリガーを引くと非常に危険です。周囲の安全を確認し、射撃する時のみトリガーに指をかけるようにしてください。
 - マガジン装着後、トリガーを引いても初弾のみ空撃となる場合がありますが、故障ではありません。

チャンバー内にBB弾が2発残りますが、故障ではありません。

5. FIRING (Confirm safety sufficiently before beginning firing.)

- ① Remove the protective cap.
- ② Set the selector lever to Semi or Full Auto.

CAUTION

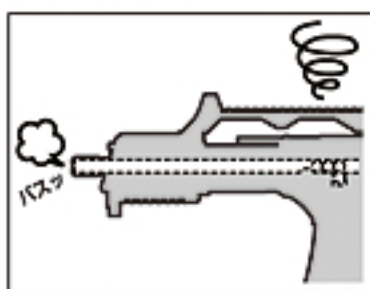
- Make sure to attach the protective plug to the gun muzzle, except when you are shooting, for preventing accidental, sudden discharge and for the dust-proof purpose. (Never pull the trigger with the protective plug being attached.)
- Activating the trigger carelessly is extremely dangerous. Never put your finger onto the trigger unless the protective plug is removed and you are ready to shoot a target.

- ③ Pull the trigger.

CAUTION

- Activating the trigger carelessly is extremely dangerous. Never put your finger onto the trigger unless the protective plug is removed and you are ready to shoot a target.
- A blank firing may occur at triggering after setting the magazine, this is the normal operation of the gun.

注意 弾が詰まった時は、直ちに射撃をやめて、弾を取り除いてから射撃を再開してください。(弾が詰まったまま射撃を続けるとメカが破損してしまいます。)



撃ち終わったら・・・

- マガジンを抜いて安全な方向に向けてフルオートで2～3秒空撃ちしてからセミオートで一発撃ってください。(撃たないとバネが弱くなることがあります。) セレクターをセフティの位置にします。
- 使用しない時は、必ずバッテリーを外して保護キャップをしておく事。
マガジン内に弾が入っていないなくても(マガジンをセットしなくても)チャンバー内に弾が残っている場合があります。

警告

- チャンバー内にゴミ、ホコリなど絶対に入らないようにしてください。弾づまりなど、故障の原因となります。

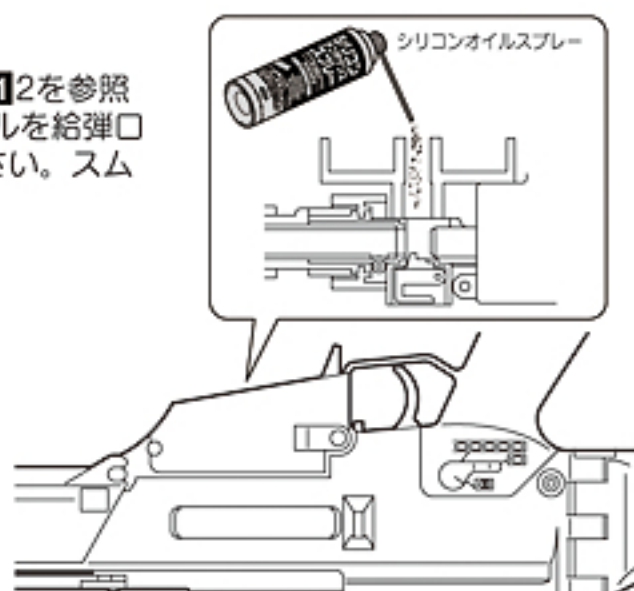
モーターとバッテリーの注意

- 発射回数(回転)が遅くなったら、バッテリー切れですので再充電してください。
- モーターやバッテリーを長持ちさせるために、およそ連発で500発位撃ったら5～10分休ませましょう。

このような時は・・・

- もしも弾が詰まった場合は、詰まった弾を取出し、(18P 112を参照してください。) 図のようにチャンバーからシリコンオイルを給弾口に数滴たらすか、スプレーを0.5～1秒間吹きかけてください。スムーズに連射されるようになります。

注意 CRC-556などの鉱物性オイルは絶対につけないでください。プラスチックが溶解してしまいます。



保管の時は、いつも保護キャップをしておく

CAUTION When bullets are clogged, immediately stop operation. Remove clogged bullets and then restart operation of the air gun. (If operation is continued with bullets being clogged, the mechanism may be damaged.)

After Operation

- Remove the magazine and dry fire the gun in the semi auto mode directing the muzzle to a safe direction. (Otherwise, the spring may be weakened.) Set the selector to the Safe position.
- Bullets may remain in the chamber even if the magazine contains no bullets (or if the magazine is not connected).
- Always disconnect the battery and attach the protective cap whenever you do not operate the air gun.

WARNING

- Make sure no dirt gets into the chamber to avoid clogging of bullets.

Cautions on Motor and Battery

- Charge the battery if the firing cycle becomes slow.
- Give the air gun a rest for 5 to 10 minutes after firing about 500 rounds, in order to ensure long service lives of the motor and battery.

When Bullets Are Clogged

- If bullets are clogged, remove them (refer to 18P 112) and apply a few drops of silicone oil into the chamber from the magazine entrance as shown or spray silicone oil for 0.5 to 1 sec, to obtain smooth continuous firing.

CAUTION Never use CRC-556 or other mineral oil.

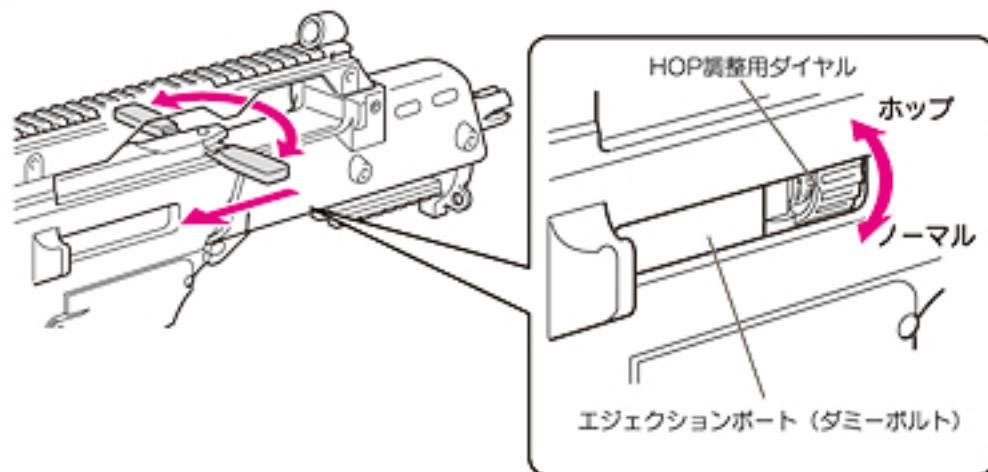
Always attach the protective cap during storage.

6. 可変ホップアップシステムの説明

このシステムは、発射されるBB弾に一定方向の回転を与える事によりBB弾に揚力を持たせ、普通の発射機構が放物線を描く弾道に対し、より遠い目標に向かって水平に、かつ遠距離に飛ばす事を実現させたものです。さらにマルイの可変ホップアップシステムは固定式のものと異なり、ダイヤルやレバー調整でスピンのかかり方をワンタッチで微調整することができる、まさに理想的なホップアップシステムです。

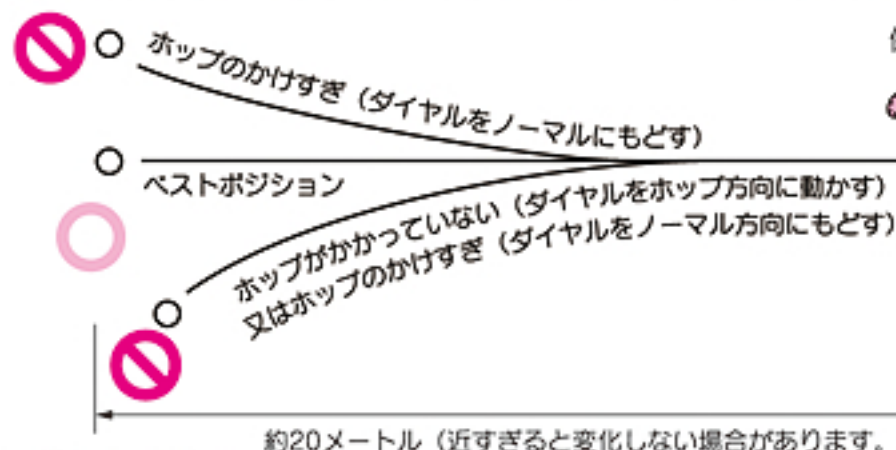
- 注意**
- ホップダイヤルを回しすぎると弾づまりをおこします。弾づまりをしたまま撃ち続けると、ピストン及びギアが破損します。
 - 弾づまりをおこした場合は、すぐに撃つのをやめてホップ調整用ダイヤルをノーマル位置に戻し、クリーニングロッドでつまった弾を取り出します。(18P 2参照)
 - 一度使用した弾、汚れた弾は絶対に使用しないでください。(チャンバーにゴミが付き、ホップが不安定になり、また弾づまりの原因にもなります。)

▶ 調整のしかた (取扱い説明書の12P 5射撃を読んで試射をしながら行ってください。)



- コッキングレバーを引いたまま調整します。
 - HOP調整用ダイヤルを少しずつ上にとすると、ホップがかかります。(BB弾が水平に飛ぶところがベストです。)
 - あまり強くかけすぎると逆に飛行性能を悪くしますので、必ず水平になったらやめてください。
- 警告** ボルトは薄い金属でできていますので、ボルトで指ををはさまないように注意しましょう。ケガをする恐れがあります。

● 下図のようにBB弾が水平に飛ぶ位置がベストポジションで飛距離もアップします。



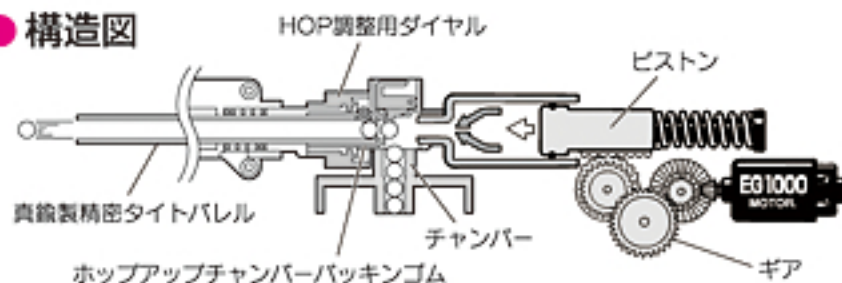
保護キャップ (撃つ時のみ外す)



ご使用上の注意 (必ず守ってください)

- 弾づまりを直す時やクリーニングする時は、HOP調整用ダイヤルを必ずノーマル位置まで戻します。(戻さないとチャンバーパッキンをいためず。)
- 10000発位撃ったら、チャンバーにシリコンオイルスプレーを0.5~1秒間スプレーしてください。(13P参照: スプレー後、約200~300発前後はホップが不安定になる事がありますが、故障ではありません。)
- 誤った使用方法、分解、改造などによる故障・事故について当社では一切責任を負いません。また、それらの修理費用はお客様の負担となります。

構造図



6. Variable Hop Up System

By producing a back-spin on the BB bullets, this system allows for straighter and longer distance shooting than normal air guns. Unlike the fixed type, the Marui variable hop up system permits one-touch adjustments using the dial and lever, making it an ideal hop up system.

- CAUTION**
- Moving the lever too much towards HOP causes bullets to clog. Keep pulling the trigger with bullets being clogged damages the piston and gears.
 - If bullet clogging occurs, immediately stop firing the gun, return the hop adjustment dial to the Normal position and remove clogging bullets using the cleaning rod. (refer to 18P 2)
 - Never use used and dirty bullets. (Otherwise, the chamber becomes dirty, resulting in instable hopping up.)
- ▶ Adjustment Procedure (Adjust by carrying out trial firing, referring to 5 on page 12 of the instruction manual.)
- Keep pulling the cocking lever while adjusting the dial.
 - Turning excessively adversely affects the trajectory. So, stop turning the hop adjustment dial when bullets fly horizontally.
 - The hop up dial can only be turned a certain amount. Turning it too much will damage it.

WARNING The bolt is made of thin metal. Be careful no to pinch your finger.

- The best position is where the bullets fly horizontally, and the longest flying distance is obtained.

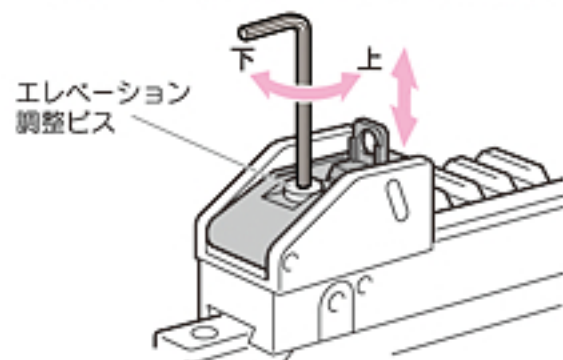
Operational Cautions (Strictly observe the following cautions.)

- Make sure to return the hop adjustment dial to the Normal position when removing clogged bullets or cleaning. (Otherwise, the chamber packing is damaged.)
- When about 10,000 rounds are fired, spray silicone oil to the chamber for 0.5 to 1 sec. (refer to 13P The hopping up operation may be instable for 200 to 300 rounds after spraying the silicone oil, which is not a problem.)
- We shall not be responsible for any damage or accidents arising from wrong operation, disassembly and modification of the air gun. Any costs for repair of such damage shall be paid by the user.

7. サイトの調整

リアサイトで着弾調整をします。

- ① エレベーション調整ビスを付属のM5止めネジ用六角レンチ (2.5mm) で回し、サイトの上下を調整します。

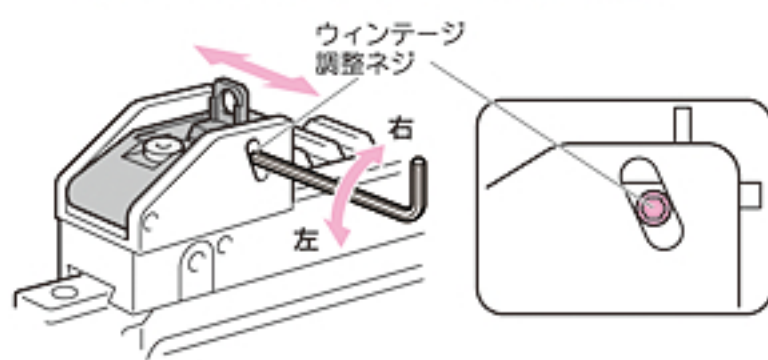


右に回すと着弾点下、左に回すと着弾点上

注意 緩めすぎるとビスが外れてしまうので注意してください。

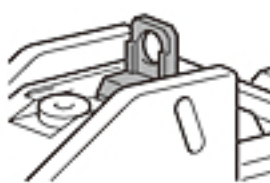


- ② ウィンテージ調整ネジを付属のM5止めネジ用六角レンチ (2.5mm) で回し、サイトの左右を調整します。

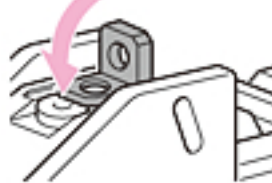


右に回すと着弾点右、左に回すと着弾点左

<通常射撃用>



<精密射撃用>



7. Setting the rear sight

- ① Adjust the sight vertically by turning the elevation adjusting screw using the 2.5mm hexagonal key for the M5 setscrew.
② Adjust the sight horizontally by turning the windage adjusting screw using the 2.5mm hexagonal key for the M5 setscrew.

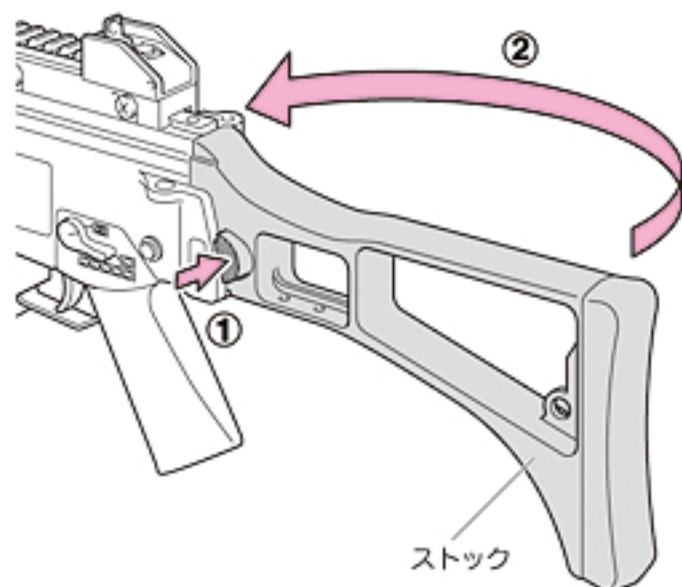
Turning clockwise shifts down the shooting point. Turning counter clockwise shifts the sight up the shooting point.
Turning clockwise shifts the sight to the right. Turning counter clockwise shifts it to the left.

CAUTION Do not loosen the adjusting screw excessively.

8. フォールディングストックの使用法 (G36Cのストックはサイドスイングタイプで右横方向に折りたたみが可能です。)

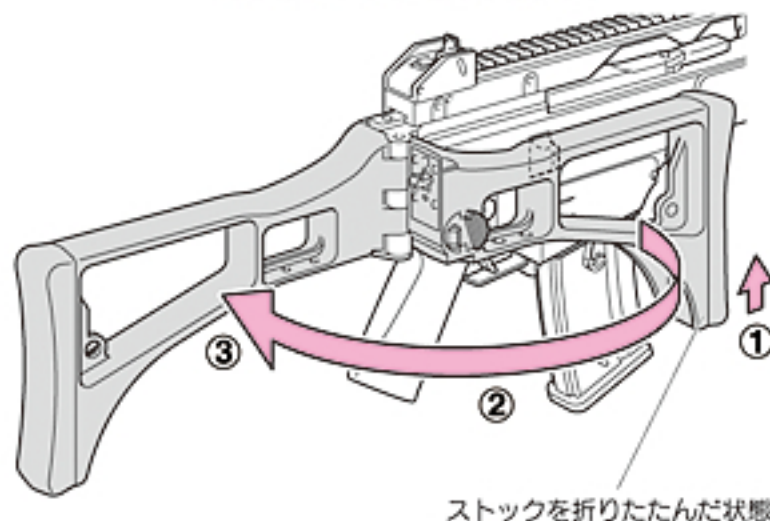
たたみ方

- ①ストックロックボタンを押します。
②そのまま図の様に右横方向に折りたたみます。



伸ばし方

- ①ストック部を少し持ち上げながら
②手前に引きます。
③ストックロックボタンを押しながら元の状態までストックを伸ばします。



警告 ストックと銃の間に手などはさまないように注意しましょう。(金属製で鋭利な箇所があるため、ケガをしないよう、十分注意してください。)

8. Folding Stock Operation (The G36C stock is the side swing type and can be folded to the right side of the gun.)

Folding Procedure

Press the syock lock button ①. Fold the stock by turning in the direction of the arrow ②.

Extending Procedure

Pull stock towards you ① while holding the stock ②. Stretch the bent stock straight while pressing the stock lock button ③.

WARNING Be careful so that your fingers will not be caught between the stock and gun.

9. 可動部の説明

●コッキングレバーが引けます。



●エジェクションポート (ダミーボルト) が運動します。(HOP UP調整の時は手を離すと戻ってしまうので手で押さえたままにします。) 14P 6参照

ダミーボルトキャッチ (可動しますが運動はしていません。)

9. Movable Parts

- Cocking Handle can be pulled.
- The ejection port is engaged (When adjusting the hop-up, pull and hold the cocking lever).

10. オプションパーツ

注意 (別売フルオート・トレーサー、ナイトタイプ・サイレンサーを取付ける場合のみ、ご使用ください。)

ハンドガードを外してから作業してください。(P10 3参照)

- フルオート・トレーサー (別売 ¥8,500)
- ナイトタイプ・サイレンサー (別売 ¥5,500)
- 0.2g発光BB弾 600発 (別売 ¥980)

1 フラッシュハイダーにある止めネジを M3止めネジ用六角レンチ (1.5mm) で緩めます。



2 フラッシュハイダーを取り外します。

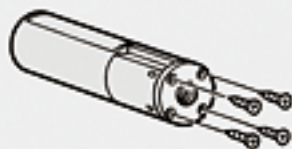


●フルオート・トレーサー (BB弾発光装置) アダプターの付け方

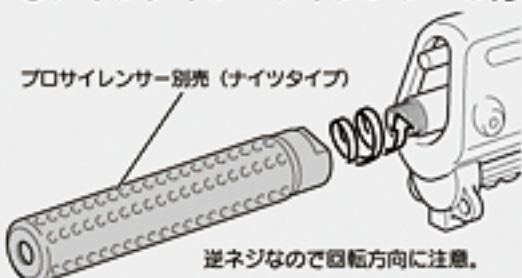
3 発光ユニットのフタを取り、図のように①マズルガイド ②カブラーの順番に取付ネジを止めます。

4 2×10サラネジを4本固定します。

5 トレーサーを取り付けます。



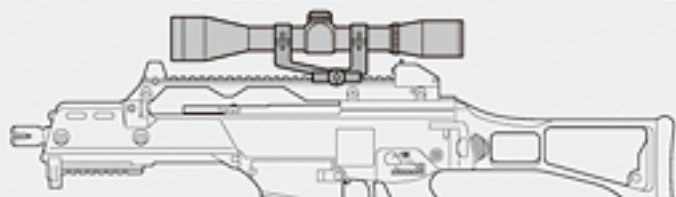
●ナイトタイプ・サイレンサーの付け方



警告 水平にしないとネジ山がつぶれる恐れがあります。

- 注意** ●取付けの際、逆ネジ部の形状により、曲がってネジ込みやすいので注意してください。また、必要以上の力でネジ込むと、アダプターのネジ部分を破損しますので注意してください。トレーサー、サイレンサーが軸線よりずれて装着されると、発射されたBB弾により破損する恐れがあります。
- バッテリー交換の時は取り外してから行ってください。

●オプションパーツ装着例 (紹介されているパーツは全て別買です。)



- ・マルイ 4×40プロスコープ(ロング) ¥9,800(税別)
- ・ハイマウントベース(電動ガン用) ¥3,800(税別)



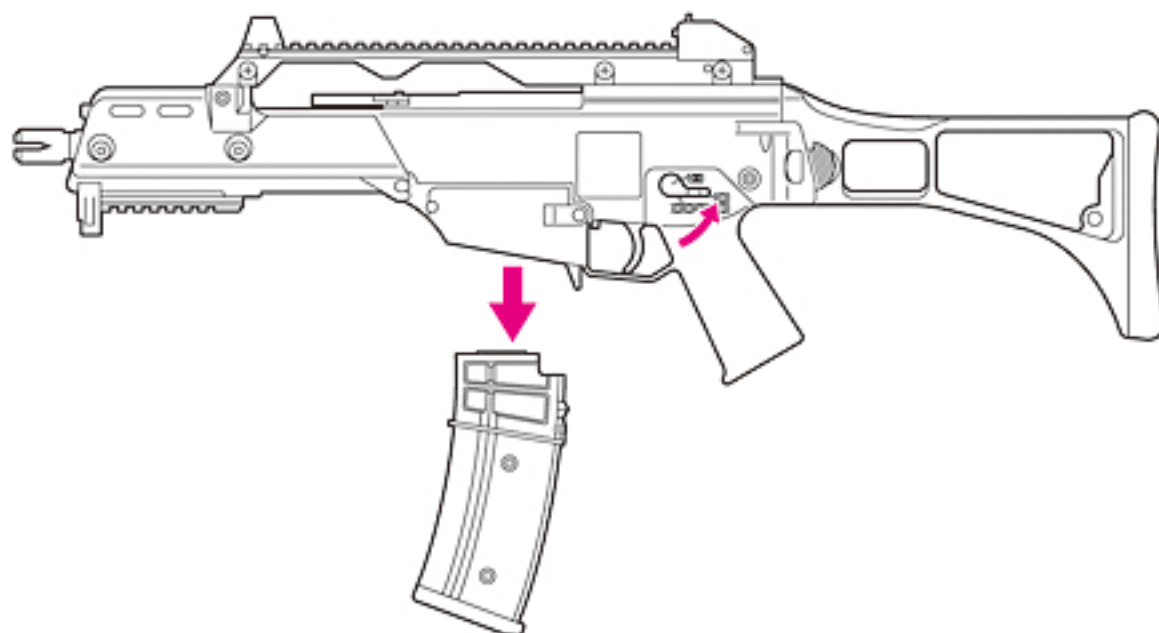
- ・マルイ 3×20プロスコープ(ショート) ¥8,900(税別)
- ・ハイマウントベース(電動ガン用) ¥3,800(税別)



- ・マルイ プロサイト(ドットサイト) ¥9,980(税別)
- ・ハイマウントベース(電動ガン用) ¥3,800(税別)

11. 各種メンテナンス

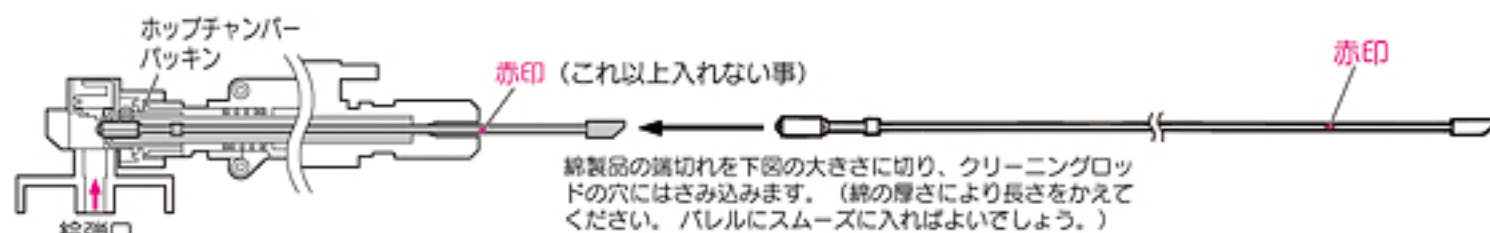
- ① マガジンを外して空撃ちし、弾が残っていないことを確認してからセフティをONにします。(9P②、11P④、12P⑤、13P⑤参照)



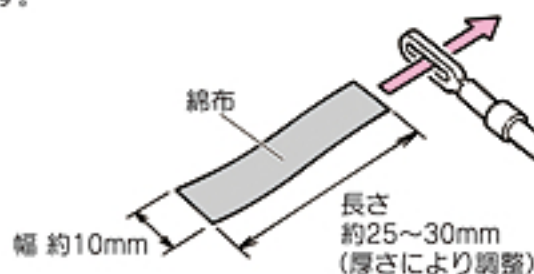
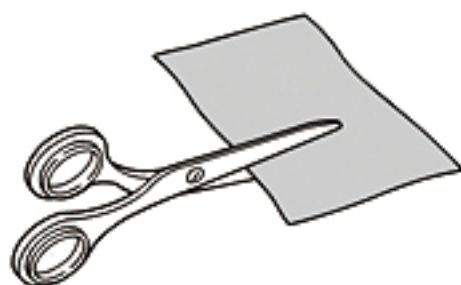
1. 弾速が落ちてきた時のメンテナンス

注意 必ずHOP調整用ダイヤルをノーマルの位置に戻し、バッテリーを外した状態でメンテナンスしてください。

- ① 給弾口よりシリコンオイルまたは、テフロンオイルを1滴たらす。マガジンにBB弾を入れ、1~2マガジン撃ってください。
- ② クリーニングロッド（綿付き）で下図の様にチャンバーの油分をふき取りクリーニングして終了です。



シリコンオイル又は、テフロンオイルを1滴たらす。



注意 後の方を持つと、入っていきません。

11. Maintenance Procedures

- ① Set the selector to the Safe position and remove the magazine.(refer to 9P②,11P④,12P⑤,13P⑤)

CAUTION Make sure to remove the bullets on the chamber.

● Assembly

CAUTION Perform disassembly of the sight receiver slowly, without a strong hand. Be careful not to catch your finger when reattaching.

● Make sure that the chamber is attached straight. Otherwise, it may cause clogging of bullets.

1.Maintenance When Bullet Speed Becomes Low

CAUTION Always carry out maintenance after returning the hop up dial to the Normal position.

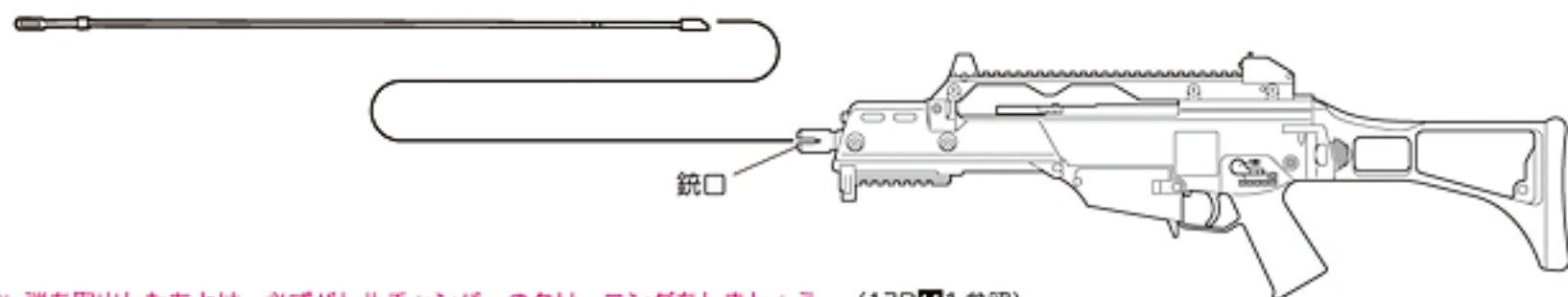
① Drop a few drops of silicone oil or Teflon oil from the bullet entrance. Insert BB bullets into the magazine and fire bullets equivalent to 1 or 2 magazines.

② To complete the cleaning, use the cleaning rod (with cotton) as shown below, to remove excess oil.

CAUTION Inserting the rod will be difficult if you hold rod at the end.

2.弾づまりの取り方 (セフティをかけ、マガジンを外します。)

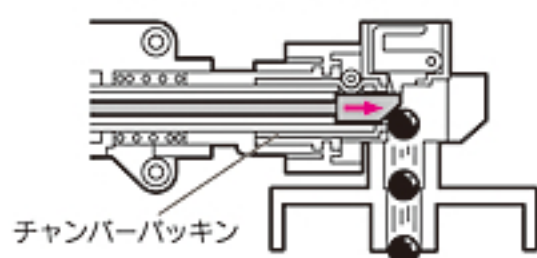
- 1 マガジンを外します。
- 2 ホップアップダイヤルをノーマル (ホップOFF) の位置に戻して銃口からクリーニングロッドを差し込みます。



※ 弾を取出したあとは、必ずバレルチャンバーのクリーニングをしましょう。(17P 11 参照)

注意 つまっている弾が、いきおいよく出る事がありますので必ずゴーグルを付け、安全を確かめて行ってください。

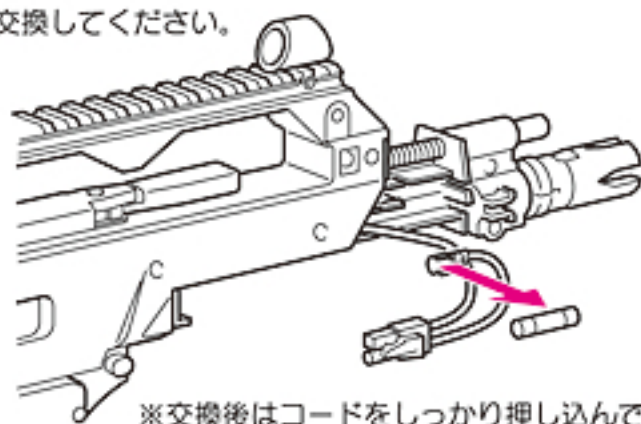
- 3 下図のようにつまっている弾を押し出します。



3.ヒューズ交換のしかた

注意 ヒューズがとんでしまったのは、電氣的に過電流が流れたためです。内部メカに何らかの故障が考えられる場合がありますので、他の部分をチェックしてからバッテリーをつなぎご使用ください。

- 1 ハンドガードを外します。(バッテリーのセット・10P 3 参照)
- 2 ヒューズを交換してください。



※交換後はコードをしっかり押し込んでください。

〈ガラス管ヒューズ〉

お近くの電器店、ガソリンスタンドなどでお求めになれます。(必ず15Aをお求めください。)

3個で¥200 (送料¥120)

電動ガン共通



4.ギアかみ合わせの微調整

- 図のM3止めネジ用六角レンチ (1.5mm) で少しずつ左右に回しながらトリガーを引いてください。音が静かになったらそこで止めてください。

- 注意**
- 長時間使用後、モーターの回転音が高くなってきた場合のみ、右図のように調整してください。
 - ネジの締めすぎ、緩めすぎはモーター破損の原因になります。



2.Removing Clogged Bullets

- 1 Remove the magazine and then the sight receiver and silencer.
 - 2 Return the hop up dial to the Normal position and insert the cleaning rod from the lead edge of the barrel.
- CAUTION** Since clogging bullets may jump out at a high speed, always wear safety goggles and confirm safety.
- 3 Be careful so that the angled part of the cleaning rod faces down, and remove clogged bullets.

3.Fuse Replacement Procedure

CAUTION The fuse is blown out since, electrically, an overcurrent flew. Malfunctions of the internal mechanism are possible. So, check possibly faulty parts and then connect the battery again.

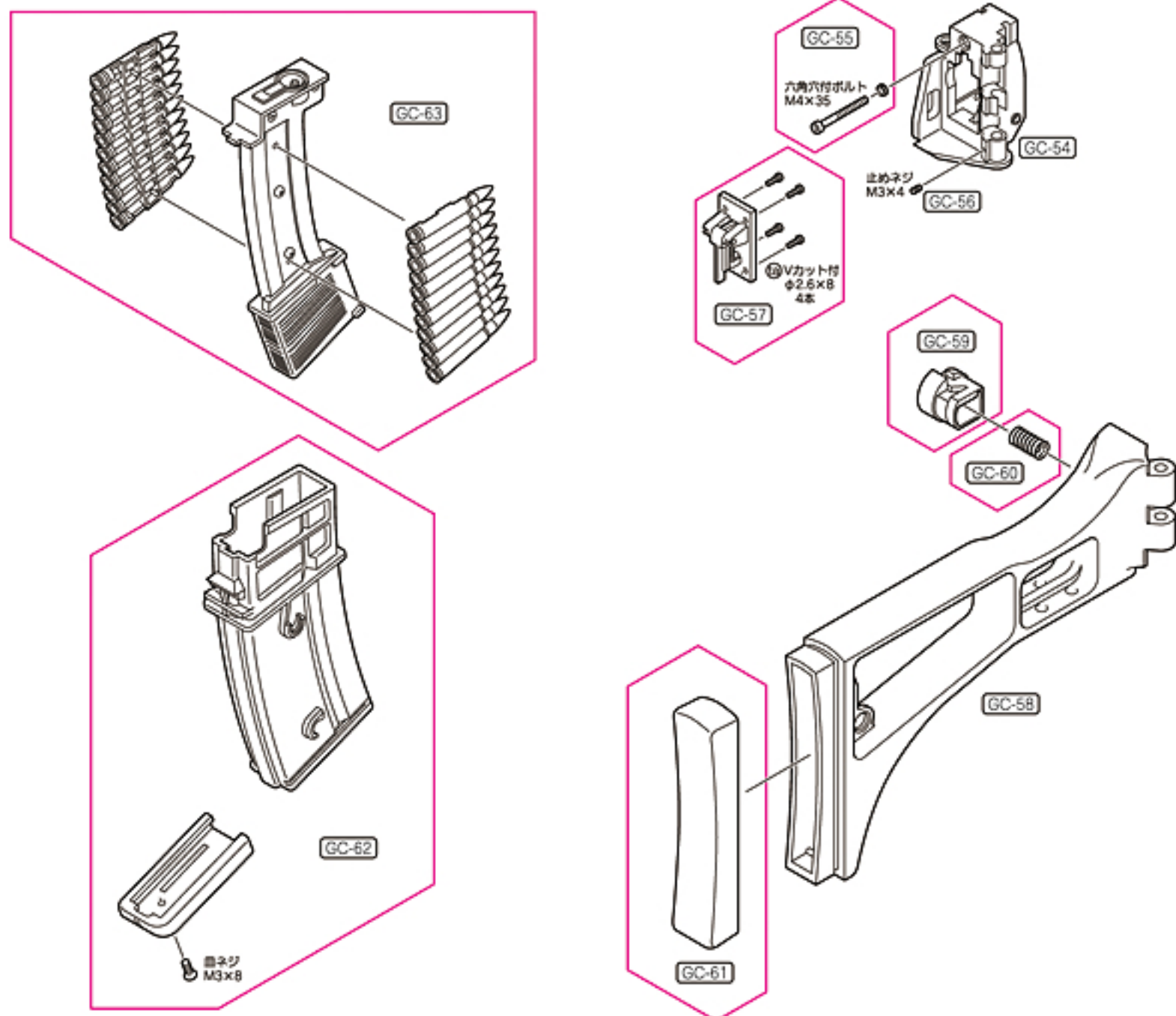
- 1 Remove the Butt plate.(Setting the Battery · (refer to 10P 3))
- 2 Open the fuse box and replace the fuse.

4.Fine Adjustment of Gear Engagement

- Pull the trigger while adjusting the set screw to the left or right. Stop turning when the motor is the quietest.

CAUTION

- Only when the motor noise becomes high after operations for a long period of time, conduct the fine adjustment as shown.
- Excessive tightening of the screw may damage the motor.



No.	パーツ名	価格	送料	No.	パーツ名	価格	送料	No.	パーツ名	価格	送料
GC-1	アッパーレシーバー左 (塗装済)	1,300	390	GC-28	セレクターレバー右 (止めネジ付)	450	120	GC-55	メカBOXストップバースクリュー (SPワッシャー付)	200	120
GC-2	アッパーレシーバー右 (塗装済)	1,300	390	GC-29	セレクターギヤ左 (ダイカスト・黒染)	450	120	GC-56	ストックシャフトストッパーネジ	100	120
GC-3	アッパーレシーバー・ネジセット	500	140	GC-30	セレクターギヤ右 (ダイカスト・黒染)	450	120	GC-57	ストックロックレバーAss'y	1,200	160
GC-4	ストックロックリブセット (ネジ2本付)	450	120	GC-31	連結ギヤ	400	120	GC-58	フォールディングストックAss'y (塗装済)	3,200	390
GC-5	マガジンハウジング	1,200	270	GC-32	ボルトキャッチセット	200	120	GC-59	ストックロックボタン (ダイカスト)	750	160
GC-6	フレームロックピンセット (ダイカスト・黒染)	400	120	GC-33	マガジンキャッチレバーセット (シャフト・スプリング付)	350	120	GC-60	ロックボタンスプリング	150	120
GC-7	ロックピンダミーネジA (ダイカスト・黒染)	200	120	GC-34	レシーバーシャフト (溝付)	200	120	GC-61	バットプレート (特殊ラバー)	950	200
GC-8	ロックピンダミーネジB (ダイカスト・黒染)	200	120	GC-35	G36C用メカBOX Ass'y	12,500	580	GC-62	マガジンアウターセット	1,000	390
GC-9	コッキングレバーAss'y (塗装・組立済)	1,200	270	GC-36	EG1000S モーターセット	3,500	390	GC-63	マガジンインナーセット (ダミーカート付)	1,800	270
GC-10	ボルトキャリアスプリング	200	120	GC-37	G36C用モーターホルダーセット	1,200	270		チャージャーセット	400	120
GC-11	コッキングプレート (塗装済・ネジ3本付)	1,800	390	GC-38	ネジ受けプレート	30	120		クリーニングロッド	200	120
GC-12	ダミーボルト (塗装済・ネジ、スペーサー付)	600	270	GC-39	ロングマウントレイル (強化ABS)	2,400	390		15Aガラス管ヒューズ (3本セット)	200	120
GC-13	バレル基部 (ダイカスト・黒染)	2,200	390	GC-40	補強レイル (フランジ付タッピング5本付)	750	270		シリコングリス (2g×2ヶ入)	300	140
GC-14	バレルホルダー左	400	270	GC-41	フロントサイトセット (スプリングピン付)	500	120		高粘度特殊グリス (2g×2ヶ入)	300	140
GC-15	バレルホルダー右 (ネジ付)	450	270	GC-42	ロングマウントレイル止めビスセット	600	120		メンテナンスグリスセット	600	140
GC-16	フラッシュハイダー (ダイカスト・ネジ付)	800	140	GC-43	リアサイトアウター (スプリングピン付)	700	270		シリコングリス (2g×2ヶ入) 高粘度特殊グリス (2g×2ヶ入)	600	140
GC-17	バレルカバー (アルミ製・アルマイト処理)	200	270	GC-44	リアサイトエレベーションスプリング	100	120		8.4VハイパーコマンドSDタイプバッテリー	4,500	270
GC-18	G36Cコードセット (ヒューズ付)	700	140	GC-45	リアサイトベースセット (スプリングピン付)	500	200		8.4Vミニバッテリー用充電器	1,800	270
GC-19	バレルスプリング	150	120	GC-46	リアサイトエレベーション調整ビス	150	120		バッテリー放電器	950	270
GC-20	ホップアップ筒バレル	3,800	270	GC-47	リアサイトセット (スプリング・調整ビス付)	550	120		電動ガン用コネクターセット (3本セット)	480	270
GC-21	ホップアップチャンパーバッキング	300	120	GC-48	ハンドガードAss'y (インナーパーツ組込済)	2,800	390		電動G36用スペアマガジン	2,800	390
GC-22	ホップアップチャンパーパーツセット	2,500	120	GC-49	フロントスリングポイントセット	650	160		電動G36用470連射マガジン		
GC-23	リアレシーバー (耐熱ABS・スタンプ済)	2,400	270	GC-50	アンダーマウントレイル	600	200		シリコンメンテナンススプレー	480	270
GC-24	グリップ底板 (ネジ2本付)	400	120	GC-51	アンダーマウントレイルスクリュー	100	120		電動ガン対応0.25gBB (2000発)	1,000	580
GC-25	メカBOX押さえネジ (M4×12)	100	120	GC-52	ロックピン (リング付)	400	120		M-16 G3用保護キャップ	100	140
GC-26	セレクターレバー左 (止めネジ付)	450	120	GC-53	ストックヒンジシャフト	350	120		M5止めネジ用六角レンチ (2.5mm)	100	80
GC-27	セレクタークリックピンセット	100	120	GC-54	ストック基部 (ダイカスト・黒染)	1,600	390		※ 郵パック (小包)		

12. トラブルクリニック (故障内容自己診断)

銃の状態	原因	対処の方法
作動しない	セレクターレバーがセフティになっている	セレクターをセミカフルに入れる
	バッテリーが充電されていない	バッテリーを充電する
	バッテリーのコネクターが外れている	コネクターをつなぐ
	バッテリーと銃のコネクターが⊕⊖逆になっている	⊕⊖を正しくつなぐ(ヒューズをチェックする)
	ヒューズが切れている	ヒューズを交換する(18P参照)
	モーターの寿命(5~6万発が限度)もしくは接点不良	モーターを交換する(お買い求めのお店か当社へ)接点修理する
モーターは動いているが弾丸が出ない	マガジン内に弾が引っかかっている	チャージングロッドをマガジンにいれ2~3度上下させ、引っかかりを取る
	チャンバー内に弾がつまっている	クリーニングロッドを使用して弾のつまりを取る(P18参照)
	ギアトラブル	お買い求めのお店か当社での整備・修理
フルオート射撃(連射)ができない	バッテリーのパワー不足	バッテリーを充電する
	マガジンの送弾不良	マガジンのつまりを直す
	接点不良	お買い求めのお店か当社での整備・修理
セミオート射撃(単発)ができない	ギアのタイミングのズレ	フルオートに切り替え10~20発位撃ってからセミオートに切り替える
	バッテリーのパワー不足	バッテリーを充電する
	接点不良	お買い求めのお店か当社での整備・修理
連射速度が遅くなった	バッテリーのパワー不足	バッテリーを充電する
弾の飛距離が短くなった	チャンバーパッキンの磨耗・破損	お買い求めのお店か当社での整備・修理、チャンバーパッキン、ピストンアセンブリーの交換
	ピストンパッキン(Oリング)の磨耗・破損	
	ピストンスプリングの疲労	
	BB弾の不良(小さい・重い)	当社の純正BB弾を使用する
	シリコンオイルぎれ	シリコンオイルをチャンバーの下から数滴たらず
	空撃ちのしすぎによるギアトラブル	お買い求めのお店か当社での整備 部品の交換(ギアなど)・修理
作動の音が異常になった	ギアの磨耗・破損	お買い求めのお店か当社での整備・修理
	空撃ちのしすぎによるギアトラブル	
銃口から弾がこぼれる	チャンバーパッキンの磨耗・破損	HOP調整用ダイヤルをHOP方向へ動かす
	HOPが全くかかってない	
	BB弾の不良(小さい)	
水(雨)にぬれた、水中に落とした	ただちに使用を中止し、すぐバッテリーを外し、本体内とバッテリーの水分を拭き取り、よく乾かした後、再度セットして安全な場所で試射してください。作動しなかったり、誤動作があるようでしたら、お買い求めのお店か当社で修理	

12. TROUBLE CLINIC (TROUBLESHOOTING)

Symptom	Cause	Action	
No operation at all	Selector lever is set to Safety.	Set the selector lever to Semi or Full Auto.	
	Battery is not charged.	Charge the battery.	
	Battery connector is disconnected.	Connect the connector.	
	The ⊕ and ⊖ of battery connector is reverse.	Connect the connector correctly (check the fuse).	
	Fuse is blown out.	Replace the fuse. (See page 18.)	
	Expired motor life (50,000 to 60,000 rounds) or poor electrical connection	Replace the motor (purchasing from your dealer or us) or check and repair the contacts.	
Although motor is revolving, no bullets jump out.	Bullets are clogged inside the magazine.	Insert the charging rod into the magazine and move up and down a few times to remove clogged bullets.	
	Bullets are clogged in the chamber.	Remove clogged bullets using the cleaning rod. (See page 18.)	
	Faulty gear	Purchase the replacement gear from your dealer or us and repair.	
Impossible full-auto operation (automatic firing)	Insufficient battery power	Charge the battery.	
	Faulty bullet feed of magazine	Repair clogging of the magazine.	
	Poor electrical connection	Consult your dealer or us for overhaul maintenance or repair.	
Impossible semi-auto operation (single shot)	Deviation in gear timing	Set to semi auto after firing 10 to 20 rounds in full auto.	
	Insufficient battery power	Charge the battery.	
	Poor electrical connection	Consult your dealer or us for overhaul maintenance or repair.	
Automatic firing cycles become long.	Insufficient battery power	Charge the battery.	
Shooting distance becomes shorter.	Worn or damaged chamber packing	Consult your dealer or us for overhaul maintenance or repair. Replace the chamber packing and piston assembly.	
	Worn or damaged piston packing (O-ring)		
	Deteriorated piston spring	Use the genuine Marui BB bullets.	
	Faulty BB bullets (too small or heavy)		
	Shortage of silicone oil		Drop a few drops of silicone oil from upper the chamber.
	Gear problem caused by too many blank firing		Consult your dealer or us for overhaul maintenance, part replacement (gear, etc.) or repair.
Too loud operating noise	Worn or damaged gear	Consult your dealer or us for overhaul maintenance, part replacement (gear, etc.) or repair.	
	Gear problem caused by too many blank firing		
Bullets being fallen out from barrel end	Worn or damaged chamber packing	Turn the hop adjustment dial toward HOP. Use the Marui genuine BB bullet.	
	No hop setting		
	Faulty BB bullets (too small)		
Being wet by or dropped into water (rain)	Stop operation immediately, disconnect the battery, wipe off water from inside the main body and the battery, and, after complete dry, carry out trial firing. If no operation or malfunction is detected, consult your dealer or us for repair.		

東京マルイ・電動ガンシリーズの修理について

この製品は、最適な性能・操作性を十分に考慮した上で製造されていますが、正しい操作による通常の使用状態でも、約30,000発の発射回数を超えると、パーツの交換が必要となります。このような耐用期間を過ぎたパーツの交換及び故障、または、操作ミスによる故障及びメンテナンスの場合は、お買い求めいただいたお店もしくは当社アフターサービス部までご連絡ください。

※改造などを施した銃、及び分解・改造が原因による事故に関しては、当社は一切の責任を負いません。

■修理依頼品を当社サービス部まで直接お送りいただける場合



●まずは、①製品名、②故障内容、③ご住所、④お名前、⑤電話番号、⑥郵便番号を明記したメモを書きます。

●修理依頼品の往復送料は、基本的にお客様のご負担になりますのでご了承ください。

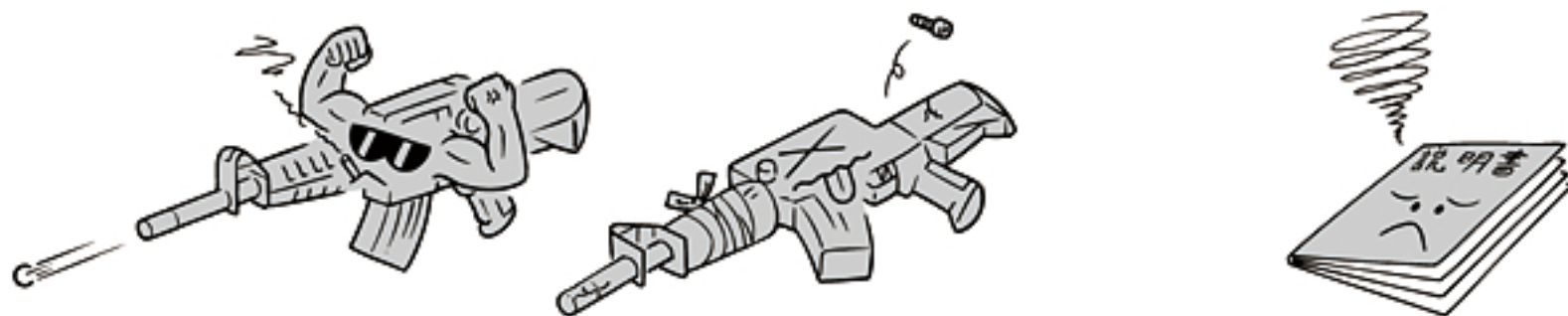
●時期により修理パーツの不足、あるいは修理依頼品が混んでいる場合がありますので、事前に当社アフターサービス部までお問い合わせください。

●当社アフターサービス部まで直接お送りいただける修理依頼品は、BB弾を抜き、セフティをかけ、バッテリーを外し保護キャップをはめた安全な状態でお送りください。

■以下の場合には修理をお受けできないことがあります。

●安全性に問題のある改造品、性能アップを目的とした改造パーツの組み込まれた製品、または分解・改造の形跡がある製品など。

●説明書にある正しい使用方法以外の使用が見受けられる製品など。



■別売パーツ、アクセサリーパーツのご注文は

- パーツをお求めの方は、20Pのパーツ表から必要なパーツのNo.、パーツ名、個数を紙に記入し、代金、送料と共に小為替、又は現金書留にて当社パーツ係（住所同じ）までお申し込みください。（消費税は含まれておりませんので価格に消費税分を足した金額をお送りください。また、合計金額が¥500以下の場合、切手で代用できます。）
- 複数ご注文される場合の送料はあらかじめお問い合わせください。
- 時期により、パーツの在庫が不足している場合がありますので、予めお問い合わせください。
- パーツ名、あなたの住所、氏名、郵便番号、電話番号は、はっきりとお書きください。不明瞭な場合は発送できません。（部品や料金は予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。）





<http://www.tokyo-marui.co.jp/>